

パネル討議

『農地中間管理事業活用による営農活動展開の方向性』

コーディネーター：宮城大学食産業学群教授

博士(農学) 森田 明 氏

《メ モ》

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

《メ モ》

A set of horizontal dashed lines, evenly spaced, intended for writing. There are 20 lines in total, filling the majority of the page below the title.

申し合わせの採択

申し合わせ(案)

(別 途 配 布)

参考資料 I

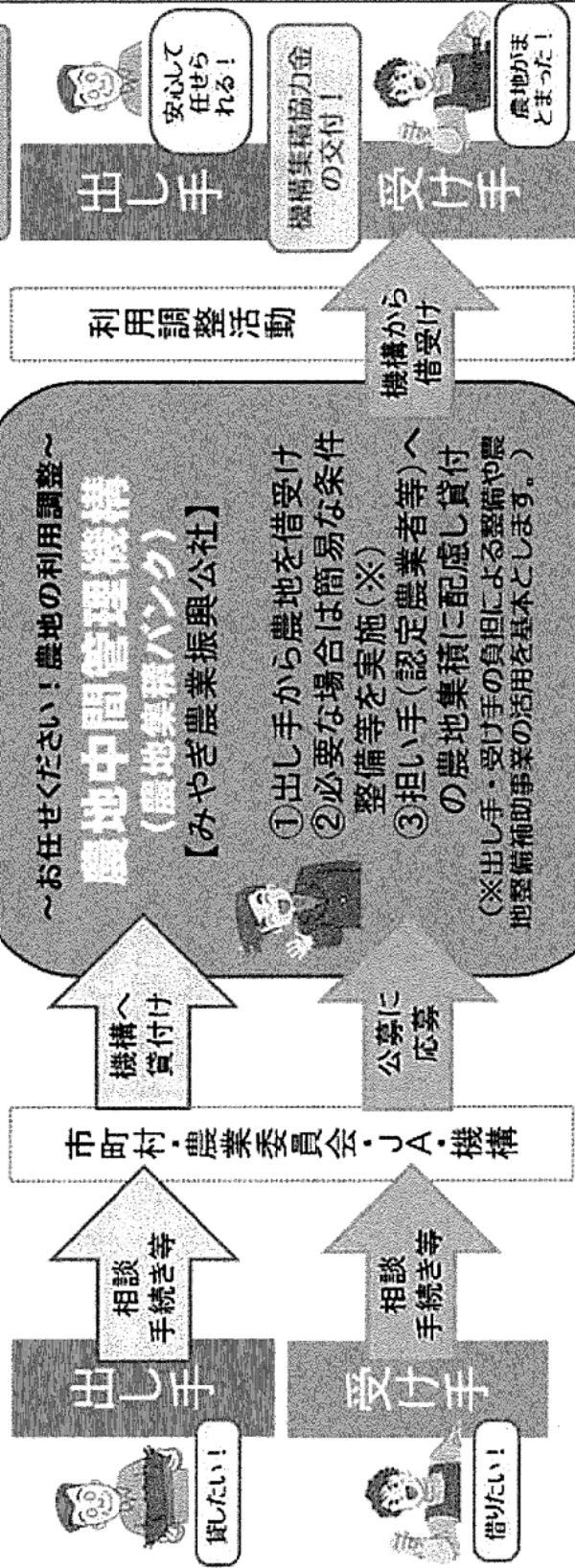
(公社) みやぎ農業振興公社

<http://www.miyagi-agri.com/>

農地の貸し借りの新しい仕組み！

「農地中間管理事業」で農地の貸借を応援！

○農地中間管理事業の流れ

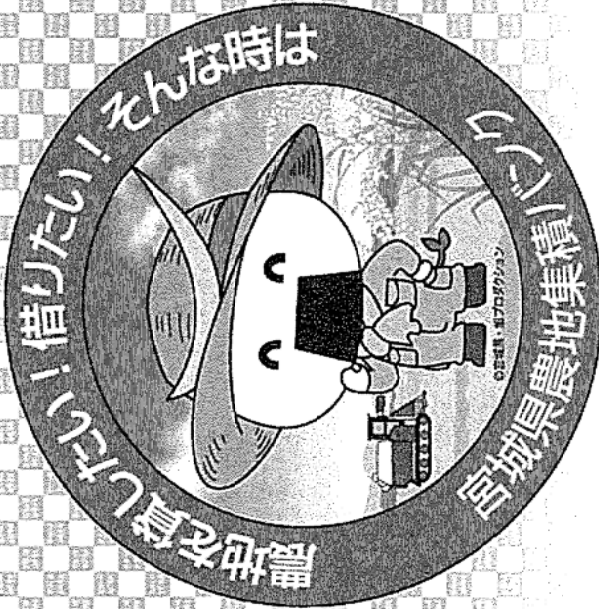
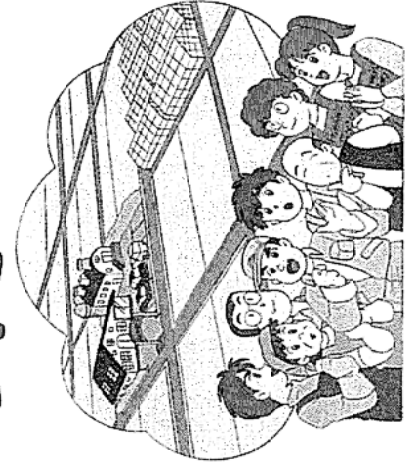


○農地中間管理機構 (みやぎ農業振興公社) とは...

貸付事業(農地中間管理事業)を主体に農業経営の規模拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、新たに農業を営もうとする者の参入の促進等による農用地利用の効率化及び高度化の促進を図り、その実現を目指して事業を行う法人です。

相談窓口

みやぎの 農地中間管理事業



たとえば・・・
 農地を相続したものの、どうしたらいいかわからない...
 年齢や家の事情で、農業を続けるのが難しくなってしまった...
 もっと農地の面積を増やしたい!...という方、



お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ・ご相談窓口は

宮城県・市町村・農業委員会・JA
 または
 公益社団法人 みやぎ農業振興公社
 [宮城県農地中間管理機構]

TEL 022-275-9192



農地集積バンクが、
 農地の貸し借りを
 お手伝いします!

平成30年度 農地中間管理事業の取組について

平成30年11月

宮城県農地中間管理機構

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

I 法人指定

平成26年3月28日 宮城県（農振）指令第220号 宮城県知事指定

根拠：農地中間管理事業の推進に関する法律（H25 法律第101号）第4条

II 今何故、農地中間管理事業が必要か

- ・ これまでも様々な手法により、一定程度の農地集積は進められてきた。

【2015 農林業センサス（宮城県）】

◇ 経営規模5ha以上の経営体数：10.1%（5年前比 2.8%増）

- ・ 農村では、農業従事者の高齢化や後継者不足により長い間県民の食を支えてきた方々が、後に続く方々に道を譲ろうとしている。

◇ 基幹的農業従事者数：41,790人（5年前比 4,103人減）

◇ 〃 〃 平均年齢：67.0歳（〃 〃 1.7歳増）

- ・ 受け手がいない等の理由で農地の有効利用が危惧される地域が増えつつある。

一方で、もっと農地を広げたいという農業経営者がいるが、分散したままの農地では効率が上がらない等の悩みがある。

「農地」をうまくリレー
することが早急に必要

● 農地中間管理事業がH26から10年間の事業期間としてスタート

《農地集積バンクが一丸となって推進！》

- ① 出し手から農地を借受け（中間管理権取得）
- ② 必要な場合には簡易な条件整備等を実施
- ③ 受け手（認定農業者等）への農地集積に配慮し貸付

※ 機構が借受けた農地が増えれば増えるほど、地域の話し合いによる耕作地の交換、いわゆる「農地のシャッフル」により地域にとって最も使い勝手の良い土地利用を実現できる唯一の事業。

《農地集積バンクの構成及び連携機関・団体》

市町村（公社）・農業委員会・JA・土地改良区・機構

県・市長会・町村会・農業会議・JA中央会・土地連・日本政策金融公庫

Ⅲ 農地集積目標

(1) 集積目標

単位：ha

		現状（H22）		目標（H35）		今後集積すべき目標	
耕地面積：A		129,600		129,600		—	
担い手利用面積：B		59,090	100%	116,640	100%	57,550	100%
内訳	自己所有面積	21,110	36%	23,300	20%	2,190	4%
	借入面積	14,527	25%	58,300	50%	43,773	76%
	農作業受託面積	23,453	40%	35,040	30%	11,587	20%
集積率：B/A		45.6%		90%		—	

*根拠 ①農地中間管理事業の推進に関する基本方針（宮城県H26.3策定）
②宮城県農地集積アクションプラン（宮城県H26.9策定）

(2) 平成26年度からの集積（借入）目標面積

①10年間 41,300ha

上記の表中の今後集積すべき目標の43,773haから25年度末までの実績2,473haを差し引いたもので、年間目標は、初年度2,000ha、2～7年目4,560ha、8年目以降漸減し最終年3,600ha。

②機構事業活用の目標面積 2～7年目4,250ha

上記の2～7年目の目標4,560haのうち機構事業活用を75%と見込み、 $(4,560 \times 75\% = 3,420\text{ha} \cdot \cdot \text{純増})$ それに純増分以外として2割を加算したもの。 $(3,420 \div 80\% = 4,275\text{ha})$

Ⅳ 年次別計画及び実績

単位：件、ha

		借入		転貸		管理		条件整備	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
H26	計画	4,000	2,000	1,700	1,700	—	—	—	—
	実績	981	883	320	450	—	—	—	—
	達成率	25%	44%	19%	26%	—	—	—	—
H27	計画	9,120	4,560	4,176	4,176	200	100	100	50
	実績	3,500	2,953	2,305	2,905				
	達成率	38%	65%	55%	70%	0%	0%	0%	0%
H28	計画	8,500	4,250	4,297	4,297	200	100	100	50
	実績	2,612	2,003	1,795	2,149				
	達成率	31%	47%	42%	50%	0%	0%	0%	0%
H29	計画	8,500	4,250	4,250	4,250	200	100	100	50
	実績	2,567	2,190	1,409	2,118				
	達成率	30%	52%	32%	48%	0%	0%	0%	0%
H29 迄累計	計画	30,120	15,060	14,423	14,423	600	300	300	150
	実績	9,592	7,952	5,717	7,423				
	達成率	32%	53%	39%	52%	0%	0%	0%	0%
H30 (9月末)	計画	8,500	4,250	4,250	4,250	200	100	100	50
	実績	1,517	1,122	1,022	1,224				
	達成率	18%	26%	24%	29%	0%	0%	0%	0%

*H29迄累計では、解約分を除いている。

Ⅴ 借受希望者の応募状況

	経営体数				希望面積 (ha)			
	実績	累計	うち法人	法人累計	実績	累計	うち法人	法人累計
H26	2,669	2,669	246	246	24,528	24,528	10,163	10,163
H27	563	3,232	50	296	2,657	27,185	290	10,453
H28	332	3,564	61	357	3,267	30,452	2,144	12,597
H29	223	3,787	62	419	4,891	35,343	3,904	16,501
H30(第2回迄)	73	3,860	10	429	1,138	36,481	820	17,321

◎平成30年度第2回までの借受希望面積は36,481haで、借入目標41,300haに対し88.3%。

VI 平成30年度の重点取組方針

1 農地の集約化の推進（新規）

- ①担い手や地域の意向を踏まえて農地の集約化に取り組む地区を選定
 - ・集約化推進地区を2～3地域選定
 - ・推進地区毎に担い手，市町村，農委，機構地域コーディネーター，JA，土地改良区，県等による検討会の開催
- ②農地利用最適化推進委員や機構地域コーディネーター等が相互に所有する「人と農地の情報」を共有するとともに，土地利用調整活動を連携して展開
- ③集約化を円滑に進めるための他制度との調整について検討
 - ・集約化支援としての機構手数料の活用について検討

2 農地整備事業との連携強化

- ①機構関連農地整備事業等の積極的な活用と他地区への普及啓発活動を推進（新規）
- ②農地整備事業の受益地での機構事業活用の推進（モデル地区における機構事業加速化の促進）
 - ・作業受委託契約農地の機構事業活用促進の啓発

3 市町村・農業委員会・担い手組織との連携強化

- ①農地利用最適化推進委員や機構地域コーディネーターの活動状況等の情報共有（新規）
 - ・農地の出し手・受け手から収集した営農意向等の情報の相互共有
- ②農業委員会と機構との連携活動方針に基づく市町村段階の関連機関の情報共有（新規）
- ③市町村，農業委員会，担い手組織との定期的な情報交換の実施
 - ・一層の情報共有を図るため「情報共有プラットフォーム（会員専用ページ）」開設
 - ・市町村が開催する「人・農地プラン」の策定・見直し検討会議やほ場整備に係る会議等への積極的な参加による地域内の農地集積機運の高揚
 - ・農業委員会と機構との連携に関する基本方針（H29.11.6策定）に基づく連携活動と情報の共有化
 - ・今年度新体制へ移行する農業委員会（8）と機構地域コーディネーターとの連携強化に向けた定期的な意見交換と相互研修会への参加

4 地域の実情に応じた事業推進

- ①地方推進本部が地域課題や対応方針を明確にして市町村における課題解決を支援
 - ・水田以外の農地（畑地や草地等）における機構事業の活用の促進
 - ・集落営農組織の法人化，個別経営体中心の農地集積など地域の実情に応じた担い手による事業の推進
 - ・都市近郊地域・農業地域等立地条件に応じた農地集積や機構事業の活用

5 中山間地域における推進

- ①遊休農地の発生防止と新規就農・参入の促進による地域農業の安定化
 - ・機構関連農地整備事業や鳥獣被害防止対策支援事業等の活用による営農条件の改善
 - ・農地や水路等の地域資源の維持・保全活動等による遊休農地の発生防止
 - ・新規参入者・企業等の相談窓口を活用した担い手の確保育成

農地中間管理事業 進行状況

宮城県農地中間管理機構

H30.10.03機構把握一斉

No	市町村	H22耕地面積 (ha) A	機構借入(農用地利用集積計画)										機構貸付(農用地利用配分計画)										
			H30機構借入合計					機構借入累計(H26からの累計)					H30機構貸付合計					機構貸付累計(H26からの累計)					
			件数	面積 B (ha)	使用料 金納(千円)	物納(Kg)	進捗率(参考) B/A	件数	面積 Bt (ha)	使用料 金納(千円)	物納(Kg)	進捗率(参考) Bt/A	件数	面積 C (ha)	使用料 金納(千円)	物納(Kg)	進捗率(参考) C/A	件数	面積 Ct (ha)	使用料 金納(千円)	物納(Kg)	進捗率(参考) Ct/A	
1	白石市	3,550	4	3.3	100	703	0.1	8	7.3	108	2,224	0.2	5	3.3	100	703	0.1	9	7.3	108	2,224	0.2	
2	角田市	4,720	225	105.8	5,100	1,912	2.2	771	425.5	7,193	84,702	9.0	27	18.0	81	4,291	0.4	563	327.5	2,134	84,639	6.9	
3	蔵王町	2,400						46	32.4	797	5,831	1.3	10	6.5		1,505	0.3	44	32.4	797	5,861	1.4	
4	七ヶ宿町	592	19	7.0	300		1.2	119	50.5	2,470	1,453	8.5	22	13.8	718		2.3	44	48.3	2,424	1,453	8.2	
5	大河原町	611	2	1.4		835	0.2	28	14.4	111	8,271	2.4	2	1.2		712	0.2	26	14.0	111	8,027	2.3	
6	村田町	1,650	9	4.4	104	825	0.3	79	35.8	544	10,230	2.2	8	4.4	104	825	0.3	30	35.8	544	10,230	2.2	
7	柴田町	1,020	12	4.1		1,932	0.4	241	112.5	3,190	31,803	11.0	12	6.3	3	2,562	0.6	79	112.5	3,190	31,803	11.0	
8	川崎町	1,990	2	3.4		990	0.2	36	38.1	164	10,626	1.9	2	3.4		990	0.2	35	38.1	164	10,626	1.9	
9	丸森町	3,230	3	1.0	49	154	0.0	256	156.9	7,504	13,881	4.9	3	1.0	49	154	0.0	28	156.9	7,504	13,881	4.9	
10	仙台市	5,830						864	519.1	59,284		8.9	41	113.1	12,519		1.9	707	512.0	58,437		8.8	
11	塩竈市	14																					
12	名取市	2,460	41	18.7	975		0.8	464	339.4	18,346		13.8	42	58.1	3,128		2.4	164	326.3	17,628		13.3	
13	多賀城市	358																					
14	岩沼市	1,290	277	150.0	10,613		11.6	994	763.0	47,585		59.2	41	42.6	2,450		3.3	319	636.2	38,373		49.3	
15	亶理町	2,460						25	29.2	2,241	6,017	1.2						23	29.2	2,241	6,017	1.2	
16	山元町	1,230						131	65.3	4,592	10,650	5.3						38	65.3	4,592	10,650	5.3	
17	松島町	1,010	5	3.2	339		0.3	147	86.8	8,940		8.6	4	1.6	163		0.2	107	84.2	8,674		8.3	
18	七ヶ浜町	119	8	2.2	105		1.9	251	89.8	4,348		75.4						195	87.5	4,242		73.6	
19	利府町	461						3	1.6	117		0.4						3	1.6	117		0.4	
20	大和町	2,520	1	0.4	40		0.0	95	115.5	10,574	4,632	4.6	2	1.8	40	600	0.1	27	115.5	10,574	4,632	4.6	
21	大畑町	2,190	4	3.2	242		0.1	289	328.1	31,095	6,338	15.0	9	17.3	1,543		0.8	71	327.5	31,095	6,009	15.0	
22	富谷市	717	1	0.8			0.1	9	12.8	205	4,380	1.8	1	0.8		270	0.1	8	12.8	205	4,380	1.8	
23	大衡村	1,400	28	49.3	1,352	9,507	3.5	47	75.0	1,833	17,514	5.4	31	51.1	1,444	9,854	3.6	46	75.0	1,833	17,514	5.4	
24	大崎市	19,000	127	94.1	10,264	7,544	0.5	966	972.9	131,832	24,903	5.1	127	136.8	17,094	7,110	0.7	556	959.6	130,612	24,289	5.1	
25	色麻町	2,890	1	4.1	407		0.1	237	341.6	40,122	555	11.8	6	10.5	975		0.4	56	341.6	40,122	555	11.8	
26	加美町	6,260						220	326.3	35,231	3,903	5.2						36	326.1	35,194	3,903	5.2	
27	涌谷町	3,470	85	59.2	7,239	1,216	1.7	436	363.6	49,032	8,056	10.5	44	47.5	5,834	180	1.4	362	343.0	46,848	6,840	9.9	
28	釜淵町	5,010	180	194.4	31,126	120	3.9	478	500.7	79,326	9,677	10.0	42	150.4	24,149	300	3.0	246	453.7	72,015	9,557	9.1	
29	栗原市	18,500	61	77.6	3,975	18,215	0.4	780	824.1	44,248	22,122	4.5	81	113.4	4,486	30,592	0.6	669	820.1	44,160	225,335	4.4	
30	登米市	18,400	189	192.4	27,443		1.0	1,272	1,173.5	161,476	22,127	6.4	210	231.1	33,365		1.3	1,118	1,123.6	154,290	22,127	6.1	
31	石巻市	9,360	78	91.2	9,452	14,525	1.0	664	640.3	61,667	135,146	6.8	107	128.6	12,621	27,246	1.4	609	633.6	60,817	134,555	6.8	
32	栗松島市	2,510	79	35.1	3,532	2,515	1.4	706	502.8	44,363	51,755	20.0	142	62.0	6,215	3,939	2.5	485	487.0	42,666	51,035	19.4	
33	女川町	14																					
34	気仙沼市	1,430	72	15.6	374	1,350	1.1	322	81.8	2,575	6,530	5.7						14	66.1	2,201	5,180	4.6	
35	南三陸町	989	4	0.5	26		0.1	125	47.6	1,449		4.8	1	0.1	5		0.0	22	47.2	1,428		4.8	
計		129,655	1,517	1,122.4	113,157	62,942	0.9	11,109	9,074.4	862,560	708,326	7.0	1,022	1,224.5	127,086	91,833	0.9	6,739	8,647.7	825,341	701,322	6.7	

* 累計では解約分を除いている

No	管内区分	市町村名	区域 (募集の単位)	H30第1回まで		H30第2回		合計	
				申込者数(件)	申込面積(ha)	申込者数(件)	申込面積(ha)	申込者数(件)	申込面積(ha)
1	大河原	白石市	白石	3	4.0			3	4.0
2			越河	0	0.0			0	0.0
3			森川	2	2.3			2	2.3
4			大平	7	10.2	1	2.0	8	12.2
5			大鷹沢	3	5.0	1	3.0	4	8.0
6			白川	3	8.0			3	8.0
7			福岡	6	15.5			6	15.5
8			深谷	2	3.2			2	3.2
9			小原	0	0.0			0	0.0
			小計	26	48.2	2	5.0	28	53.2
10		角田市	市内全域	126	612.3			126	612.3
11		蔵王町	町内全域	38	173.5			38	173.5
12		七ヶ宿町	町内全域	40	91.9			40	91.9
13		大河原町	町内全域	13	132.1			13	132.1
14		村田町	村田	8	106.0			8	106.0
15			沼辺	10	90.0			10	90.0
16			蒼生	2	15.0			2	15.0
			小計	20	211.0			20	211.0
17		柴田町	船岡・新田・上名生	12	29.0			12	29.0
18			中名生	9	58.5			9	58.5
19			下名生	10	53.0			10	53.0
20			槻木	19	38.8			19	38.8
21			四日市場	23	29.2			23	29.2
22			上川名	9	17.5			9	17.5
23			富沢	9	17.0			9	17.0
24			入間田	13	22.7			13	22.7
25			葉坂	10	60.5			10	60.5
26			成田	7	16.1			7	16.1
27			海老穴・小成田	7	15.3			7	15.3
28		船迫	11	31.7			11	31.7	
	小計	139	389.3	0	0.0	139	389.3		
29	川崎町	町内全域	21	98.0		10.0	21	108.0	
30	丸森町	町内全域	32	263.4			32	263.4	
	小計	9	30	455	2,019.7	2	15.0	457	2,034.7
31	仙台	仙台市	市内全域	195	2,313.4	3	3.0	198	2,316.4
32		塩竈市	※農業振興地域整備計画無し						0
33	名取市	増田	15	105.1			15	105.1	
34		関上	22	507.3			22	507.3	
35		下増田	13	278.0			13	278.0	
36		館腰	38	325.9			38	325.9	
37		愛島	25	186.5	1	10.0	26	196.5	
38		高館	10	96.0	1	10.0	11	106.0	
		小計	123	1,498.8	2	20.0	125	1,518.8	
39		多賀城市	市内全域	47	157.7			47	157.7
40		岩沼市	市内全域	63	1,207.0	2	6.0	65	1,213.0
41		亙理町	町内全域	79	732.2	5	20.5	84	752.7
42		山元町	町内全域	51	726.1			51	726.1
43	松島町	町内全域	36	247.2	1	4.1	37	251.3	
44	七ヶ浜町	町内全域	11	116.3			11	116.3	
45	利府町	町内全域	10	30.3			10	30.3	
46	大和町	吉岡(旧町村)	4	25.0			4	25.0	
47		宮床・小野(旧町村)	6	85.5			6	85.5	
48		吉田(旧町村)	10	73.0			10	73.0	
49		鶴巢(旧町村)	15	39.9	1	10.0	16	99.9	
50		落合(旧町村)	12	139.0	1	2.0	13	141.0	
	小計	47	412.4	2	12.0	49	424.4		
51	大郷町	町内全域	47	394.6	1	0.6	48	395.2	
52	富谷市	市内全域	11	77.5			11	77.5	
53	大衡村	村内全域	17	110.3			17	110.3	
	小計	13	22	737	8,023.8	16	66.2	753	8,090.0

別記様式

平成30年度 第2回 農地中間管理事業借受希望募集取りまとめ結果 (H30, 9, 25)

No	管内区分	市町村名	区域 (募集の単位)	H30第1回まで		H30第2回		合計		
				申込者数(件)	申込面積(ha)	申込者数(件)	申込面積(ha)	申込者数(件)	申込面積(ha)	
54	北部	大崎市	古川	406	1,690.9	2	132.0	408	1,822.9	
55			松山	57	492.8	1	1.0	58	493.8	
56			三本木	69	328.3	1	3.0	70	331.3	
57			鹿島台	73	753.9	3	2.5	76	756.4	
58			岩出山	123	546.2	1	130.0	124	676.2	
59			鳴子温泉	33	106.9			33	106.9	
60			田尻	146	1,129.8	1	10.0	147	1,139.8	
			小計	907	5,048.8	9	278.5	916	5,327.3	
61			色麻町	町内全域	72	560.0			72	560.0
62		加美町	町内全域	59	907.2	2	150.0	61	1,057.2	
63		涌谷町	町内全域	183	1,582.0	4	35.0	187	1,617.0	
64		美里町	小牛田	100	980.7	1	70.0	101	1,050.7	
65			南郷	157	1,131.2	2	103.0	159	1,234.2	
			小計	257	2,111.9	3	173.0	260	2,284.9	
		小計	5	12	1,478	10,209.9	18	636.5	1,496	10,846.4
66	北部栗原	栗原市	市内全域	406	3,439.3			406	3,439.3	
	小計	1	1	406	3,439.3	0	0.0	406	3,439.3	
67	東部登米	登米市	市内全域	594	3,862.6	4	102.7	598	3,965.3	
	小計	1	1	594	3,862.6	4	102.7	598	3,965.3	
68	東部	石巻市	石巻	51	558.6			51	558.6	
69			河北	79	917.6			79	917.6	
70			河南	184	1,485.2			184	1,485.2	
71			北上	8	317.5			8	317.5	
72			桃生	66	905.5			66	905.5	
73			牡鹿	2	120.0			2	120.0	
			小計	390	4,304.4	0	0.0	390	4,304.4	
74			東松島市	矢本	36	462.7			36	462.7
75				小松	44	482.5			44	482.5
76		大曲		25	517.5			25	517.5	
77		赤井		56	498.6			56	498.6	
78		大塩・西福田		37	397.8			37	397.8	
79		宮戸・野蒜・大塚・東名		7	357.0			7	357.0	
80		小野・根古・高松・新田		14	253.0			14	253.0	
81		上下堤・川下・浅井		8	358.0			8	358.0	
82		牛網・浜市		12	320.0			12	320.0	
		小計	239	3,647.1	0	0.0	239	3,647.1		
83		女川町	※農業振興地域整備計画無し						0	0.0
		小計	2	15	629	7,951.5	0	0.0	629	7,951.5
84	気仙沼	気仙沼市	市内全域	17	105.1			17	105.1	
85		南三陸町	町内全域	7	49.0			7	49.0	
	小計	2	2	24	154.1	0	0.0	24	154.1	
	合計	33	83	4,323	35,660.9	40	820.4	4,363	36,481.3	

※注意

「借受希望申込者数」については、複数の区域に応募している経営体があるため、のべ数である。

「借受希望者申込者数」の申込面積(ha)の合計と「借受希望者リスト」の全県の応募経営体数計(m)について、端数切り捨てにより誤差が生じている。

平成30年度 農地中間管理事業の重点実施区域及びモデル地区の設定状況 (1/3)

【平成30年11月2日現在】

宮城県

市町村名	重点実施区域 又は モデル地区 (地区名)	重点実施区域は、都道府県の機構が定める 事業規模に基づき、当該地域の 人・農地プランの作成エリア等をベース に設定するようにしてください。				人・農地 プランへ 機構の活用を位置 付けているか	期待される効果 〔期待される効果に○を記入(複数可)してください。〕 なお、主たる効果には◎を記入してください。〕					(参 考) 中山間 地域 (※6) 設定時期		
		モデル 地区	区域 (地区)内 農地面積 (ha)	うち機構事業 実施(転賃) 面積(ha)	うち農地整備 事業の受入 面積(ha)		農地整備 事業名 (※5)	担い手への農地利用の 集積・集約化		耕作 放棄地 の解消	新規参入		その他	
								リタイアする 人から担い 手への集積 が中心	担い手等の 利用権の 交換が中心		新規 就農			企業 参入
角田市	稲置地区		101	50	101	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H27.10.15設定 H30.9.25変更(区域の見直し)	
角田市	毛蓋地区		80	40	80	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H27.10.15設定 H29.1.31変更	
村田町	針生前地区	○	24	16	24	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					H26設定	
柴田町	下名生地区 (しものみょう)	○	62	38	-		○	◎					H26設定	
柴田町	中名生地区 (なかのみょう)	○	78	9	62	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.3.21設定 (重点)H29.11.27設定(区域見直し) (注)H30.3.23設定	
丸森町	鶴矢間地区		619	150	-		○	○	◎	○			H27.10.15設定	
仙台市	岩切地区		243	3	31	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
仙台市	秋保地区		145	0	38	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
仙台市	日向地区	○	16	16	16	④連携関連農地整備事業	○	◎		○			(重点)H30.9.25設定 (モデル)H30.11.2設定	
名取市	堀内志村地区		82	7	18	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
名取市	名取地区	○	646	75	646	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H28.9.20設定 (モデル)H28.10.28設定	
岩沼市	岩沼東部地区	○	1,354	98	790	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	×	◎					(重点)H27.4.15設定・H「玉河中部」含む (モデル)H27.16.16設定	
岩沼市	岩沼西部地区	○	188	123	188	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎				○ (集落営農 の法人化)	(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.28設定	
岩沼市	岩沼北部地区	○	98	64	98	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎				○ (集落営農 の法人化)	(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.28設定	
岩沼市	小川地区	○	115	58	115	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	○				○ (集落営農 の法人化)	(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.28設定	
亶理町	吉田東部2期地区	○	177	50	177	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	○	◎				(重点)H30.9.25設定 (モデル)H30.11.2設定	
多賀城市	多賀城地区	○	366	252	252	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎		○			(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.28設定	
山元町	山元東部地区	○	468	244	468	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎		○	○	◎	H26設定 ※7	
山元町	山元北部地区	○	123	30	123	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○		◎				(重点)H28.9.20設定 (モデル)H28.10.28設定	
山元町	磯地区	○	40	40	40	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H28.9.20設定 (モデル)H28.10.28設定	
松島町	手樽地区	○	171	25	171	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業(復興基盤総合整備事業)	○	◎	○				(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
七ヶ浜町	七ヶ浜地区	○	122	98	119	④農山漁村地域復興基盤総合整備事業(復興基盤総合整備事業)	○	◎			○		H26設定 ※7	
大和町	落合地区		391	59	391	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H29.1.31設定	
富谷市	富谷南部		45	5	45	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H30.2.28設定	
大崎市	小迫地区		26	14	26	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
大崎市	田尻地域通木地区	○	77	45	36	①農業競争力強化基盤整備事業	○	○				◎ (集落営農 の法人化)	(重点)H27.10.15設定 (モデル)H27.10.16設定	
大崎市	燕栗沼地区	○	150	11	150	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
大崎市	下野目東部地区	○	179	24	179	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
大崎市	清水川北浦地区	○	178	12	178	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
美里町			344	22	344									
大崎市	鹿飼沼地区	○	190	8	190	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
涌谷町			196	8	196									
色麻町	下高城地区	○	75	75	62	④農山漁村地域整備交付金 地整備事業	○	◎					H26設定 ※7 (重点)H30.9.25区域見直し (モデル)H30.11.2区域見直し	
加美町			12	12	11		○	◎						
色麻町	月崎・清水地区		54	54	54	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					H30.9.25設定	
加美町			54	54	54		○	◎						
加美町	雷地区 (いかずち)	○	142	129	-		○	◎					H26設定 ※7	
加美町	東鹿原地区	○	49	32	49	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
小計	34地区	24地区	2,050	5,522	0	31地区	36地区							

平成30年度 農地中間管理事業の重点実施区域及びモデル地区の設定状況 (2/3)

【平成30年11月2日現在】

宮城県

市町村名	重点実施区域 又は モデル地区 (地区名)	モデル 地区	重点実施区域は、都道府県の機構が定める 事業規程に基づき、当該地域の 人・農地プランの作成エリア等をベース に設定するようにしてください。			人・農地 プランへ 機構の活 用を位置 付けて いるか	期待される効果 〔期待される効果に○を記入(複数可)してください。 なお、主たる効果には◎を記入してください。〕					(参 考) 中山間 地域 (※6) 設定時期		
			区域 (地区)内 農地面積 (ha)	うち農機事業 実施(転賃) 面積(ha)	うち農地整備 事業の受益 面積(ha)		農地整備 事業名 (※5)	担い手への農地利用の 集積・集約化		耕作 放棄地 の解消	新規参入		その他	
								リタイアする 人から担い 手への集積 が中心	担い手等の 利用権の 交換が中心		新規 就農			企業 参入
涌谷町	猪岡短台1地区		508	4	12	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.9.15設定	
涌谷町	出来川左岸下流		144	89	112	③農地耕作条件改善事業	○	○					H25.11.27設定	
美里町	青生地区 (あおう)	○	211	118	211	①農業競争力強化基盤整備事業	○		◎				H26設定	
美里町	青木川地区	○	182	19	182	④農村地域復興再生基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
石巻市			49	5	49									
美里町			211	21	211									
石巻市	蛇沼向地区 (じゃぬまむかい)	○	9	1	9	④農村地域復興再生基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
東松島市			70	9	70									
栗原市	下刈敷地区	○	75	52	—		○	○	◎				H26設定	
栗原市	上富地区 (かみとみ)	○	50	11	50	④農山漁村地域整備交付金農地整備事業	○	○	◎				H26設定	
栗原市	稲屋敷・袋地区	○	149	15	149	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				(重点)H28.12.9設定 (モデル)H30.11.2設定	
栗原市	藤田地区	○	52	5	52	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				(重点)H28.12.9設定 (モデル)H30.11.2設定	
栗原市	福田地区		59	6	59	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H28.12.9設定	
栗原市	津久毛地区		379	38	379	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H28.12.9設定	
栗原市	上沼地区		35	4	35	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H28.12.9設定	
栗原市	迫第四地区	○	21	4	21	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
大崎市			68	14	68									
栗原市	沼田・八木地区	○	60	12	60	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
栗原市	東田地区	○	85	14	85	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
栗原市	大目地区	○	135	23	135	①農業競争力強化基盤整備事業	○	◎					(重点)H29.9.29設定 (モデル)H29.10.13設定	
栗原市	宿の沢		417	42	417	③農地耕作条件改善事業	○	◎	○				H30.9.25設定	
登米市	中津山地区	○	62	50	—		○	◎					H26設定	
登米市	飯島地区	○	204	22	204	④農山漁村地域整備交付金農地整備事業	○	◎	○				H26設定	
登米市	迫川沿岸(5)地区		406	8	29	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
登米市	米岡地区		262	6	69	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定 H30.2.28変更(名称の変更)	
登米市	豊里地区		1,054	22	37	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定 H30.2.28変更(名称の変更)	
登米市	宝江地区		389	8	45	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H28.3.22設定 H30.2.28変更(区域の見直し等)	
登米市	川前地区		10	10	10	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H28.3.22設定	
登米市	浅水地区		300	24	300	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H29.11.27設定	
登米市	森		427	43	427	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H30.9.25設定	
石巻市	河南4期地区	○	105	70	105	④農村地域復興再生基盤総合整備事業	○		◎				H26設定	
石巻市	蛇田地区		183	3	33	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
石巻市	桃生町5期地区		117	3	98	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.9.15設定	
石巻市	三輪田地区	○	113	73	113	④農山漁村地域復興再生基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H28.10.21設定 (モデル)H30.3.23設定	
石巻市	大川地区	○	397	291	397	④農山漁村地域復興再生基盤総合整備事業	○	◎					(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.23設定	
石巻市	大森・福地地区		217	22	217	③農地耕作条件改善事業		◎					H30.9.25設定	
石巻市	深谷地区		327	216	327	③農地耕作条件改善事業	○	◎					(重点)H28.10.21設定	
東松島市			85	53	85		○	◎					(重点)H28.10.21設定	
石巻市	河南(4)地区		864	4	27	③農地耕作条件改善事業	○	◎					H27.4.13設定	
東松島市			75	3	10									
小計	34地区	16地区	8,564	1,447	4,898	32地区	34地区							

平成30年度 農地中間管理事業の重点実施区域及びモデル地区の設定状況 (3/3)

【平成30年11月2日現在】

宮城県

市町村名	重点実施区域 又は モデル地区 (地区名)	重点実施区域は、都道府県の機構が定める 事業規模に基づき、当該地域の 人・農地プランの作成エリア等をベース に設定するようにしてください。					人・農地 プランへ 機構の活 用を位置 付けて いるか	期待される効果 〔期待される効果に○を記入(複数可)してください。 なお、主たる効果には◎を記入してください。〕					(参考) 中山間 地域 (※6) 設定時期	
		モデル 地区	区域 (地区) 内 農地面積 (ha)	うち機耕事業 実施(転賃) 面積(ha)	うち農地整備 事業の受益 面積(ha)	農地整備 事業名 (※5)		担い手への農地利用の 集積・集約化		耕作 放棄地 の解消	新規参入			その他
								リタイアする 人から担い 手への集積 が中心	担い手等の 利用権の 交換が中心		新規 就農	企業 参入		
東松島市	大曲地区	○	142	50	142	④	◎						H26設定	
東松島市	野蒜地区		172	3	32	③	◎						H27.4.13設定	
東松島市	西矢本地区	○	208	64	208	④	◎						(重点)H27.10.15設定 (モデル)H27.10.16設定	
東松島市	小野地区		192	1	46	③	◎						H27.10.15設定	
東松島市	西小松地区		140	87	140	③	◎						(重点)H28.10.21設定	
東松島市	奥松島地区	○	141	108	141	④	◎						(重点)H28.10.21設定 (モデル)H28.10.28設定	
東松島市	東小松地区	○	150	107	150	④	◎						(重点)H29.1.31設定 (モデル)H30.3.29設定	
南三陸町	西戸川地区 (さいどがわ)	○	20	9	20	④	◎			○			H26設定	
小計	8地区	5地区	1,165	429	879	8地区	8地区							
合計	76地区	45地区	11,779	7,398	5,777	71地区	78地区							

※1:本票は、農地中間管理機構が県(農地中間管理事業部局)と連携して作成し、農地中間管理事業の推進に関する法律第9条第1項に基づき毎事業年度作成する事業計画に添付してください。

※2:同一市町村内で重点実施区域又はモデル地区を複数設定している場合は、区域又は地区毎に記入してください。

※3:農地中間管理機構は、農地中間管理事業及び農地整備事業(農地耕作条件改善事業を含む)を効率的・効果的に推進する観点から、都道府県の農地中間管理機構部局及び農地整備事業部局と調整を行い、管内の農地整備事業の採択申請地区について重点実施区域又はモデル地区に設定してください。

※4:重点実施区域又はモデル地区を新たに設定した場合は、その都度、追加記載してください。

※5:農地整備事業の名称については、連携する農地整備事業を①農業競争力強化基盤整備事業、②農業基盤整備促進事業、③農地耕作条件改善事業、④その他の事業の番号(①、②、③、④(その他の事業の場合は、事業名も記載))で記載してください。

※6:重点実施区域又はモデル地区が中山間地域に所在すると考える場合は「○」を記載してください。(なお、農林統計に用いる地域区分(農業地域類型)による地域区分と一致させる必要はありません。)

※7:H27.9.15時点にて、「地区内農地面積」、「うち機耕事業転賃面積」、「うち農地整備事業の受益面積」の数値を設定当初の値から一部変更している。

※8:H27.10.15指定の「岩沼東部地区」については、経営再開マスタープランに位置付け見込みである。

平成30年度 宮城県農地中間管理事業 地域コーディネーターの皆さん

金子 信幸
 (大崎市農林振興課)

佐々木 俊一
 (大崎市農林振興課)

中澤 和志
 (登米市産業振興課)

佐藤 吉彦
 (登米市産業振興課)

只野 公司
 (南三陸町第2庁舎)

櫻田 克嘉
 (JAみどりの涌谷営農センター)

佐藤 勇記
 (仙台地振事務所 農業振興部)

板橋 廣志
 (巨理農業改良普及センター)

門間 満信
 (石巻市 河南総合支所)

佐藤 憲善
 (石巻市 河南総合支所)

大槻 久男
 (大河原地振事務所 農業振興部)

佐久間 吉光
 (大河原地振事務所 農業振興部)

河村 亨
 (大河原地振事務所 農業振興部)

平成30年 10月1日現在
 宮城県農地中間管理機構
 ((公社)みやぎ農業振興公社)
 ※名前の下のカッコ内は、駐在場所。

農地中間管理事業における

平成30年度宮城県機構集積協力金交付基準の概要

平成30年度の制度変更について

- 平成28年度より、国から県への配分額（事業財源）は新規集積農地面積に応じて配分されていますが、平成30年度より、その配分単価が変更されます。

国から県への配分額（新規集積農地面積×配分単価）

年度	配分単価（機構集積協力金の財源）
28～29年度	一律 5.0万円/10a
30年度	・地域集積協力金の交付対象地域内 5.0万円/10a ・上記以外 4.5万円/10a

平成30年度機構集積協力金の交付概要について

機構への貸付に伴い農業経営をリタイア等する農業経営体へ

① 経営転換協力金 3万円/10a（※1）

（※1）受取額上限は1戸当たり70万円。
ただし、対象農地が2ha以下の場合は50万円

機構への貸付農地が担い手の面的集約化につながった場合、所有者等へ

② 耕作者集積協力金 0.5万円/10a

以上の協力金は機構への貸付面積のうち、**新規集積農地面積（裏面参照）を**対象に交付します（同年度に①と②の両方を申請することはできません。）。

人・農地プランの作成エリア内の「地域」で
まとまって農地を機構に貸付した「地域」へ

③ 地域集積協力金 交付単価は年末に決定（※2）

（※2）国からの交付額が確定し、経営転換協力金、耕作者集積協力金を配分した後、単価を算出します。

- 新規集積農地面積の交付単価は、新規集積農地面積以外の交付単価よりも高く設定します。
- 地域内の農地面積の2割超が機構に貸付され、かつ、1筆以上が新規集積農地であることが必要です。

この協力金は、要件を満たす地域における機構への貸付面積の全てを対象に交付します。

平成30年5月

宮城県農林水産部農業振興課・宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）

『新規集積農地面積』とは

機構へ貸付する農地が、少なくとも過去1年間、以下の者が耕作^(注)していない農地である。

- ・ 認定農業者
- ・ 認定新規就農者
- ・ 基本構想水準到達者
- ・ 集落営農経営

(注) 耕作には特定農作業受委託も含まれます。

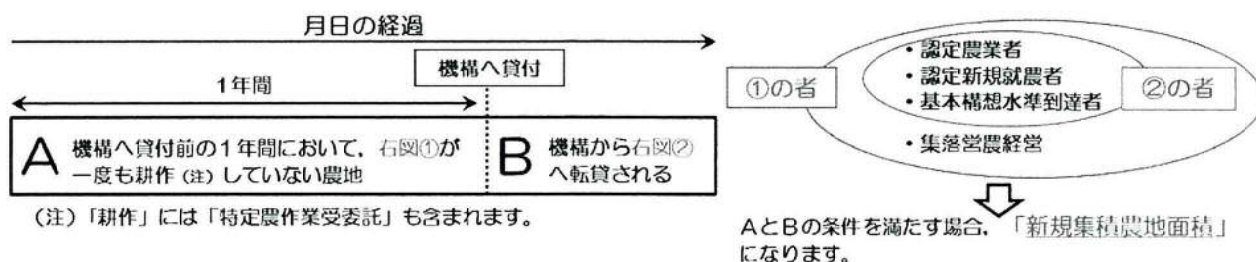
はい

当該農地が、機構から以下の者に転貸された。

- ・ 認定農業者
- ・ 認定新規就農者
- ・ 基本構想水準到達者

はい

この場合は『新規集積農地面積』
(担い手に新たに集積される農地) となります。



※「新規集積農地面積」には、上記のほかに国の特認となるものもあります。また、耕作者が認定農業者等に該当しているかなど、詳しくは、お住まいの市町村役場にお問い合わせください。

平成30年5月

宮城県農林水産部農業振興課・宮城県農地中間管理機構(公益社団法人みやぎ農業振興公社)

参考資料Ⅱ

宮城県担い手育成総合支援協議会

(宮城県農業経営相談所)

ホームページは、(公社)みやぎ農業振興公社サイトからのリンク、

又は下記アドレスからお入りください。

<http://www.miyagi-agri.com/ninaitekyou/index.html>

ワンストップ窓口

宮城県農業経営相談所

2018年6月13日(水)から業務を開始しています。

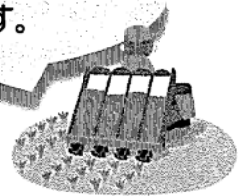
農業経営でお悩みではありませんか？



法人化したいけど
手続きがちょっと・・・



経営規模を拡大
したいんです。



我が家の農産物を使って
6次産業化できますか？

若い人達にこの地域の農
業を継いでもらうには
どうすれば？

このような悩み事に専門家や
当相談所構成メンバーから担当者を無料で派遣します。

＜＜ 主な支援内容 ＞＞

経営戦略

商品開発・
販売戦略

6次産業化

事業承継

法人化

組織運営

パッケージ・
POPデザイン

税務・会計

雇用・
労務管理

＜＜ 支援の流れ ＞＞

営農のお悩み
まずはご相談を



支援計画を作り、支援チーム
による継続支援を行います

（支援計画は、複数の関係機関・団
体等の専門家により検討・作成さ
れ、ご提案します。）



課題解決へ



私たちが、夢の実現にお手伝いします。

お問い合わせ先 [総合窓口]

宮城県担い手育成総合支援協議会
(担当 藤本、伊藤、土屋)

TEL 022-275-9192
FAX 022-275-9195
E-mail ninaite@miyagi-agri.com

相 談 所 構 成 メ ン バ ー

宮城県、県農業革新支援センター、県地方振興事務所（地域事務所）農業振興部、県農業改良普及センター

（公社）みやぎ農業振興公社（農地中間管理機構、新規就農支援センター、青年農業者等育成センター）

（一社）宮城県農業会議

宮城県農業協同組合中央会（担い手サポートセンター）

全国農業協同組合連合会宮城県本部（TAC支援課）

宮城県農業共済組合

（株）日本政策金融公庫仙台支店農林水産事業

宮城県土地改良事業団体連合会

宮城県農業法人協会

宮城県6次産業化サポートセンター

農林中央金庫仙台支店

（公財）みやぎ産業振興機構

お問い合わせは お近くの、市町村地域担い手育成支援協議会又は農業再生協議会等、県農業改良普及センター、

JAの担い手支援担当窓口 又は総合窓口まで

相 談 窓 口

名 称	電話番号	名 称	電話番号
宮城県大河原農業改良普及センター	0224-53-3519	宮城県栗原農業改良普及センター	0228-22-9437
宮城県亘理農業改良普及センター	0223-34-1141	宮城県石巻農業改良普及センター	0225-95-7612
宮城県仙台農業改良普及センター	022-275-8374	宮城県登米農業改良普及センター	0220-22-6127
宮城県大崎農業改良普及センター	0229-91-0726	宮城県気仙沼農業改良普及センター	0226-24-2121
宮城県美里農業改良普及センター	0229-32-3115		

市町村地域担い手協議会 又は 農業再生協議会等 受付窓口

名 称	電話番号	名 称	電話番号
白石市担い手育成総合支援協議会	0224-22-1253	七ヶ浜町産業課	022-357-7444
角田地域担い手育成総合支援協議会	0224-63-2328	利府町産業振興課	022-767-2191
蔵王町担い手育成総合支援協議会	0224-33-3004	黒川地域担い手育成総合支援協議会	022-353-1111
七ヶ宿町担い手育成支援協議会	0224-37-2113	大崎市担い手育成総合支援協議会	0229-23-7090
大河原町担い手育成総合支援協議会	0224-87-6277	色麻町農業再生協議会	0229-65-2154
村田町担い手育成総合支援協議会	0224-83-6406	加美町農業再生協議会	0229-63-2161
柴田町担い手育成総合支援協議会	0224-55-2122	涌谷地域農業再生協議会	0229-43-6910
川崎町担い手育成総合支援協議会	0224-84-2111	美里地域農業再生協議会	0229-58-2374
丸森町担い手育成総合支援協議会	0224-72-2113	栗原市農業経営・生産対策推進会議	0228-22-1135
仙台市農業振興協議会	022-214-8335	登米市担い手育成総合支援協議会	0220-34-2491
名取市担い手育成総合支援協議会	022-724-7153	石巻市農業再生協議会	0225-95-1111
多賀城市担い手育成総合支援協議会	022-368-1141	東松島地域農業再生協議会	0225-82-1111
岩沼市担い手育成総合支援協議会	0223-22-1111	気仙沼市農業再生協議会	0226-22-3439
亘理町担い手育成総合支援協議会	0223-34-0503	南三陸町担い手育成総合支援協議会	0226-46-1378
山元町地域担い手育成総合支援協議会	0223-37-1119		

食・農クラウド Akisai (秋彩)

Akisaiは、農業の生産現場から調達・集約・流通にいたるまで、食・農業界に関わるお客様、トータルにサポートします。
お客様の要件に応える多様な商品ラインナップと、豊富な実績・経験で、ICTを活用した農業イノベーション実現に貢献します。

・商品体系

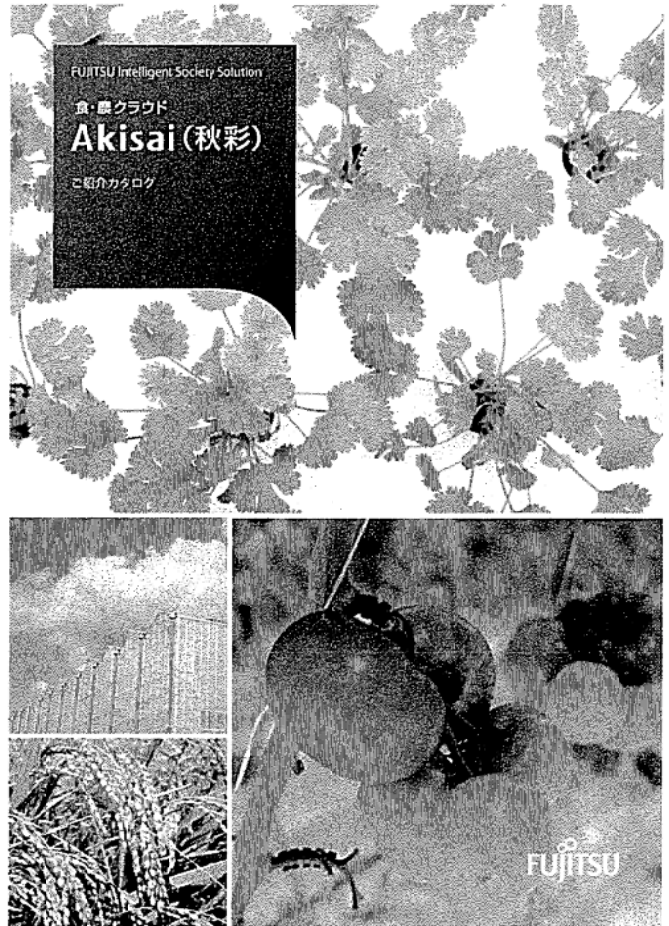


・主な商品説明

生産現場データ活用 (生産マナジメント) 生産計画から収穫・出荷まで、農業生産プロセスに関わる情報を集積・管理・集計し、企業農業経営をサポートするサービスです。 生産マナジメント 5,000円 生産マナジメントライト 1,500円 <small>(いずれも月額料金、10名以内、100ヘクタール以内)</small>	かん水計画 SaaS 1,500円 <small>(月額費用・3ノード以内、1ノードあたり最大10ヘクタール)</small> 施設高気圧 SaaS 1,500円 <small>(月額費用・3ノード以内、1ノードあたり最大10ヘクタール)</small> モニタリングのみ 20万円/年 <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内、1ノードあたり最大10ヘクタール)</small>
農産物生産現場データ活用 (環境クラウド) 現場に設置した環境センサーから環境データを収集、見える化、共有することで生産現場ツールとして活用することを支援します。 <small>(構築費別途見積り)</small> 環境クラウド 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>	農業生産現場データ活用 (生産マナジメント) 農業生産現場データと生産マナジメントを連携させることで、生産現場の見える化を実現し、生産マナジメントの活用を促進します。 生産マナジメント連携 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>
アクセスガイド活用支援 GAPなどの農業に関する項目やISOやHACCPに準拠した項目などを、現場に合わせたカスタマイズされたタブレットで導入のサービスです。 アクセスガイド活用支援 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>	生産マナジメント活用支援 平均的行動特性を利用して、方針を適用した多数データの集約・集計・分析を支援し、高い収益率を実現させることや経営の見える化を実現し、経営効率化を実現します。 生産マナジメント活用支援 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>
農産物生産現場データ活用 (環境クラウド) 農産物の仕入れから消費および加工品の在庫管理、受注・出荷・売上管理など農業物の加工販売を行う業務を支援します。 環境クラウド 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>	農産物生産現場データ活用 (生産マナジメント) フォーマットの異なるシステムをつなぎデータを収集する機能、収集したデータを統合・集計し分析可能な状態に整理する機能、データを表示・分析など活用する機能の3つの機能を提供します。 生産マナジメント連携 月額1万円/1ノード <small>(1ノードあたり最大10ヘクタール以内)</small>

商品・サービスについてのお問い合わせ先
富士通クラウドライン (総合窓口) 0120-933-300
営業時間 9:00~17:00 (土・日・祭日を除く)
富士通ウェブサイト <http://www.fujitsu.com/jp>
Akisaiについてのお問い合わせ <http://akisai.fujitsu.com/akisai>

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED



豊かな食の未来へICTで農業革新 食・農クラウド Akisai (秋彩)

「食・農クラウド Akisai (秋彩)」は、農業生産現場のデータを蓄積し企業の農業経営に貢献します。
これまで全国約400の企業・団体に採用いただき、数多くの成果・実績を積み重ねております。
更に、多くの生産者様の連携や経営に寄与するソリューションを拡充し、農業界の革新・発展を実現します。



地域全体の農業を革新する 集約ソリューション

農業生産管理 for プライベート (販売用)

わがりやまを蓄積し、多くの生産者様の入りやすさを推進

生産現場の中で自分の得意な作物を選択したり、情報における生産者部会でのノウハウの共有を実現

事例B
農産物ごとの割合において、出荷結果の比較や、ハウス内の環境情報の共有を実現。全体の収穫量把握や、組合員への販路配布にもAkisaiを活用。

農業の現場を革新する 生産ソリューション

「欲しい時期に出荷！」収穫時期から逆算して立てる生産戦略。

収穫時期 (定例集約) 収穫時期・通知作業の最適化により、キャベツの収穫、売上が前年比 **約30%UP**

「美味しい！」高品質な果実を生み出す適期作業の徹底。

収穫時期 (定例集約) 収穫時期による高品質化の比率が前年比 **約24%→約53%**

高収量・高品質を両立！統合環境制御の実現。

環境 (定例集約) ICTで環境制御を実現。トマトの収穫前年比 **30%強UP**

農業の経営を革新する 経営ソリューション

経営ダッシュボード (販売用)

「経営ダッシュボード」では、Akisaiが収集する様々なセンサーデータや生産状況、作業記録などをお客様の優先するKPI (重要業績評価指標) に合わせてカスタマイズして表示。農業における迅速な経営判断とリスクマネジメントをサポートします。

事例A
山崎ケイミナルビル (販売用) 山崎ケイミナルビルとして、施設農業・果樹・イタリンゴなどの経営に新規参入。ハウスの環境制御、生産マナジメント、見型ハウスでの収穫などトータルにAkisaiを活用。

ICT導入からデータ活用までトータルにサポートする イノベーション支援サービス

Akisaiが提供するものは、ICTツールだけではありません。現場の生産実情を把握し、お客様の目標に合わせた、センサーやクラウドサービス、そして農業におけるデータ活用を共に考え、実行への空気を醸成まで支援します。農産物入荷のみでなく、買集め納入される企業様や食品企業様、農機具メーカー様での導入も増えています。

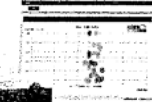
Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

クボタスマートアグリシステム

For Earth, For Life
Kubota

2018

KSAS
KUBOTA Smart Agri System



この地球の未来へ。農業を未来へ。

KSAS
KUBOTA Smart Agri System

<https://ksas.kubota.co.jp>

Kubota

株式会社クボタ

本社 大分県大分市津井1丁目1番1号 956-8001

ECD
FIRST

お問い合わせ用紙の欄



製品の選定や見積りなど、お気軽にお問い合わせください。
販売店やディーラーの所在地もこちらでご覧いただけます。

お問い合わせ先 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇
お問い合わせ先 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇

0120-301098 | 18 0942



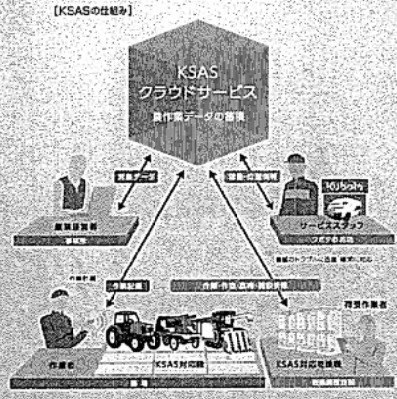
この地球で生きる私たちへ。
そして、この先を生きる子どもたちへ。

食の安心・安全、世界人口増加による食料不足。
今、食料への漠然とした不安が高まっている。
農業とともに歩んできたクボタは、食料の問題は農業の問題だと考える。
高度な食料生産の技術と、ICTの融合で、食の未来を変えたい。
クボタの挑戦、クボタスマートアグリシステム、「KSAS」。

食料の問題は、
農業の問題だ。

情報の蓄積が、確かな農業 経営と 機械の順調稼働をサポート。

農業におけるデータの蓄積・分析が農業経営を見える化。その情報を活用することで、作業効率の向上、コストの低減、品質の向上をサポートする。そして、農業機械の稼働情報と結びついた稼働稼働のサポートが、稼働効率をさらに向上させる。あなたの農業を革新させるシステムは、ここにある。



これからの農業をKSASが変えていく。

user's voice

ますます増える圃場。もっと効率良く作業したい。

KSAS 管理で規模拡大
170 枚程度の圃場を請け負って作業していますが、なまに違う人との圃場を間違えて作業してしまいますね。この前もその法面を刈ってしまいました。そのようなことが無いように、農家台帳で管理しているのですが、やはりこれだけの枚数があると大変です。KSAS はこの管理がパソコンでできて、KSAS モバイルで確認できること。これが魅力でした。

急な刈取依頼にも確実に対応
急に刈取を頼まれたりすることが結構あります。そんな時は、この事務所では依頼者と一緒に KSAS マップの画面を見ながら、作業する圃場を確認しつつ、その場で登録しています。これで絶対に間違えませんし、早いです。このような形で規模拡大につなげていければと考えています。

お互いのコミュニケーションを確実に取りたい。

データの見える化が営農意識の共有に有効
KSAS を使って行動や作業内容を見える化することで、データをもっとしてディスカッションができ、17 名の組合員の営農に関する意識のベクトルが合わせやすくなる。これは経営にも有効ですね。

毎年の成果やノウハウをきちんと後継者に伝えたい

親世代の農家は職人
今の水田をババババっている人たち(親)は職人ですよ。長年の経験と実績で作ってきた職人の方たちなので、この方たちが退かれると自分が果たしてやっていけるかどうか、というのがまず不安要素でした。3年前に水田に関わることになったので私は経験も知識もありません。この KSAS を使えば、水稲栽培のノウハウ習得にかかる期間を短縮することができます。5年かかるだろうと言われていたところが、3年になるかもしれない。それはいい早く把握したい。まだ3年だから仕方がない、と言われたくないですからね。

毎日の農作業の記録を簡単に残したい。

35 歳から始めたレンコン農業
農業を始めたのが 35 歳。父親が亡くなってそれから始めたのでほとんど親のノウハウがありませんでした。父親から引き継いだ資料は、父親には分からない状態。仕方ないのでデータを取ってきて、調べまくって、結局データを集めてきてどこに何があったかが分からなくなってきました。KSAS は毎年取捨する記録がずっと継続して取れていくので、次の世代に引き継ぐ時にいいですね。

記録している作業日誌は、有機 JAS の認証に利用。
グローバル GAP の認証を取得するための検査の際には、KSAS の電子地図であれば地図でのリスク管理として対応可能ができます。今後の業者向け販売や、現在、販に取組んでいる海外への地産販売にも有効に活用していきたいと考えています。有機 JAS の検査の際は、栽培履歴の提出が必要ですが、KSAS で出力した日誌ならそのままプリントアウトして提出書類として使えるので便利です。

美味しい農作物を作って、儲かる農業がしたい

食味・収量の確保に KSAS は必須
最低でも 540 キロという目標収量を決めてやっているのですが、この食味収量の分布図でも確認しながら検討しています。例えば収量が多いとタンパク質も多い傾向になりがちです。それがこの圃場かというもマップで特定します。これを見てスコアの低い圃場は、どう改善していくかということを検討します。KSAS を導入したのはやはり味のレベルを落とさたくないということです。販売先のことを考えると絶対に味は落とせない。食味管理に KSAS は必須です。

施肥量改善 10 キロ単位で削減
KSAS 対応の田植え機になって今年と違うところは、施肥量の設定です。今年では買収設定は手でしたが、自動でやってくれるので助かります。うちは、圃場によって、肥料が非常に効くところ、効かないところがあります。ですから肥料が効くところには 10 キロ単位で肥料を減らしています。そんな肥料の消費調整が自動でできるのが何より魅力です。

機械を大切に長く使いたい

感覚メンテから、的確メンテに
機械情報(機械診断カルテ)は部品交換時期を教えてくれるので、メンテのタイミングが把握でき助かります。実際 KSAS 導入前はオイル交換なんかは、大体でやっていました。それがちゃんと毎日教えてくれるのですから、交換のタイミングを逃さず、ありがたいです。

Basic Course

基本コース

農業とICTを融合、あらゆる農作業にすぐ活用できる

P-09

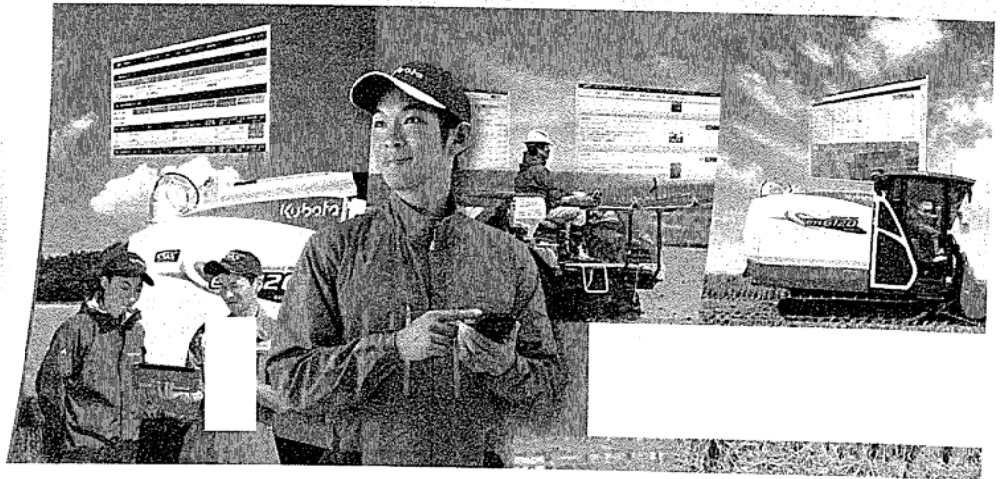


Professional Course

本格コース

基本コースに加えて、KSAS対応機と連動。

P-27

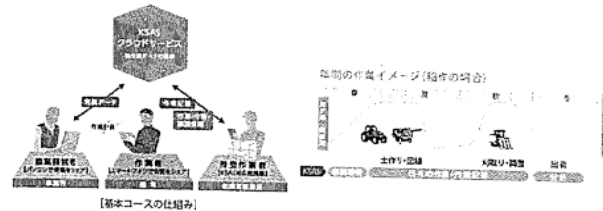


Basic Course

基本コース

農業とICTを融合、あらゆる農作業にすぐ活用できる

農業経営の見える化で
農作業の効率を上げ、
生産性の向上を
サポートする。



【基本コース】年間の作業の流れ



基本コース
初期設定

規模が大きくなるほど、紙の地図では管理が大変
電子地図で圃場管理がカンタンにできる

シンプルで分かりやすい
トップページ

KSASを使えば、手間と労力が必要だった紙での圃場管理が、
電子地図で簡単にできるようになります。



- 1 メッセージ表示機能**
経営方針や作業目標、重要な連絡事項を自由に記入できます。
- 2 クotaからのお知らせ**
バージョンアップ情報やメンテナンス情報などを表示します。
- 3 自印追加**
圃場以外の外になった圃場(工事中など)を記録できます。
- 4 作業者の現在位置が分かる**
スマートフォンのGPSを活用し、誰がどこで作業しているか表示します。スマートフォン活用で至り簡単アップ
- 5 地図を拡大表示**
ブラウザ機能の印刷ボタンでさらに便利に、必要に応じて圃場を拡大することもできます。
- 6 my天気予報**
設定した地点(1ヶ所/周辺)の天気予報が、トップページや指示作成画面に表示されるようになりました。

圃場管理がラクに、効率的に。圃場1枚約30秒で簡単に登録できます。



- 1 圃場を自由にブロック分け**
- 2 ブロックごとにアルファベットを決め、A001から圃場番号を付けると、きれいに整理できます。**
- 3 圃場リストの一般表示**
ニクセルで出力することもできます。
- 4 圃場登録機能**
圃場区画の新規作成や作業場所・倉庫・事務所などの位置(ピン)の作成ができます。圃場の色にあわせてクリックするだけで簡単に圃場を作ることができます。25角形まで作成可能。
- 5 圃場情報を自由に追加編集**
区画の色を選択できます。圃場の特色は紐づいている色材表の色です。
- 6 圃場面積を自動計算して表示**
登録した区画のおおよその面積を、Googleマップで自動計算し、表示します。各様の面積を登録入力することもできます!
- 7 自由項目**
「圃場」以外の「土壌分析の結果」など、圃場に紐づけて登録したい項目を自由に追加できます。

※面積は3000㎡まで計算することができます。ただし、圃場ブロック員に登録できる面積は1000㎡となります。
※Googleマップの更新とともない、登録した圃場がズレる場合がありますので、ご了承ください。

基本コース
初期設定

人材や資材は、多くなるほど管理が大変
必要な作業項目・農業・機械をラクに管理できる



①作業項目が設定できる
耕うん、播種・移植など作業項目の設定ができます。水稲用の作業は、基本作業項目としてあらかじめ設定されています。作業項目は、自由に追加・編集することができるので、耕作にも畑作にも活用できます。



②メンバーの管理ができる
従業員やアルバイトなど、作業する人の情報を登録できます。また、メンバーごとにID・パスワードを発行することができます。カメンバー登録数に上限はありませんが、利用規約に定められた適切な利用をお願いいたします。



③農業が検索できる
独立行政法人農林水産消費安全技術センター(FAMCO)の農業のデータベースから、使用する農業の情報を検索・登録することができます。農業の登録番号から、農業効果がわかるようになりました。



④使用する農業リストが作成できる
農業検索した農業を登録することができます。また散布量や購入費を入力することで、作付計画ごとに自動的にコスト計算ができるようになります。



⑤使用する肥料リストが作成できる
使用する肥料の情報を登録することができます。散布量や購入単価を入力することで、作付計画ごとに自動的にコスト計算ができます。また、養分・リン酸・カリの配合率を登録することができます。



⑥所有の機械リストが作成できる
所有しているあらゆる機械の情報を登録することができます。また、購入日などの情報も登録することができ、メモを活用して整備履歴なども記録することができます。



⑦所有のインプラメントリストが作成できる
所有しているインプラメントの情報を登録することができます。



⑧所有のKSAS対応機一覧が確認できる
KSAS対応機は契約関係・変更画面からの登録が必要です。





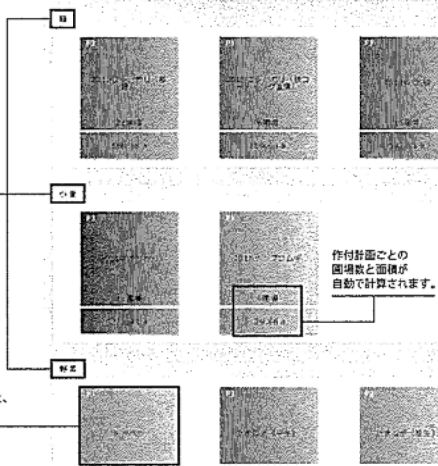
作付計画を、秘密に、専断に立てたい。KSASは、あらかじめ登録した圃場情報や資材情報から、作付計画を簡単に作ることができる。また、作付ごとに売上目標や作業期間を立てられ、コスト管理に役立つ。

● 作付計画

作付ごとや品種ごとに作付計画を作成します

必要な作目を設定します。

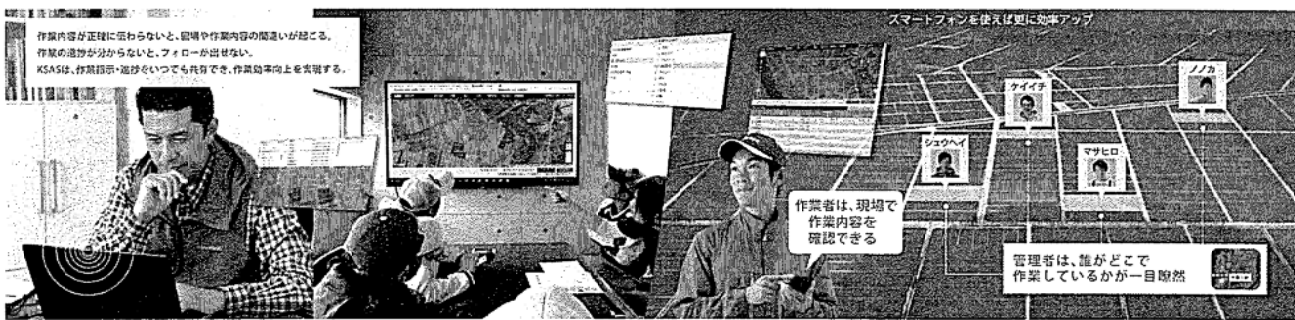
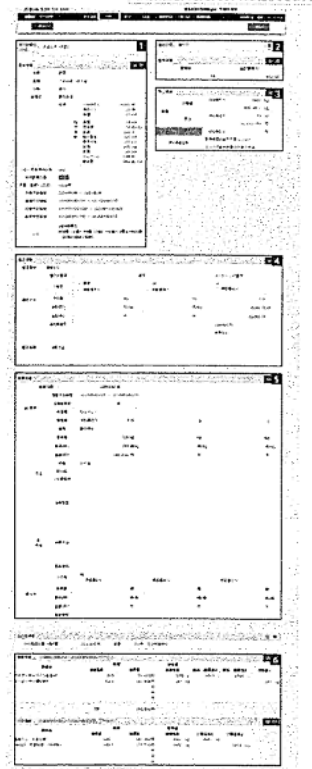
選択した圃場をクリックすると、その作物のページへ



● 作付計画のポイント

作付計画とは
品種ごと栽培方法ごとに、圃場や売上・資材の使用計画を立てることをいいます。

- 1 基本情報を設定**
その年の「作付計画名」や、「年次」「作業期間」等の情報を設定します。また、作付計画ごとに簡単に色分けができます。
※作付計画は、毎年更新が必要です。(前年度の計画をコピーできます。)
- 2 作付する圃場を登録**
地図を見ながら作付計画に該当する圃場を設定します。
この作付計画から改めて圃場をコピーできるようにしました。
- 3 売上目標を試算**
単価を設定することで、作付計画ごとの売上・目標・収量を自動計算します。
- 4 種子情報を設定**
種子情報(入手先・使用量など)を設定できます。種子の消費に農薬を使用する場合は、農薬もあわせて選択できます。
- 5 育苗情報を設定**
使用する箱数や苗の情報を設定できます。
- 6 使用する農薬・肥料を設定**
散布量は、圃場ごとに変更することができます。また、事前に農薬リスト・肥料リストに購入情報を入力することで、作付ごとに自動的にコスト計算ができます。



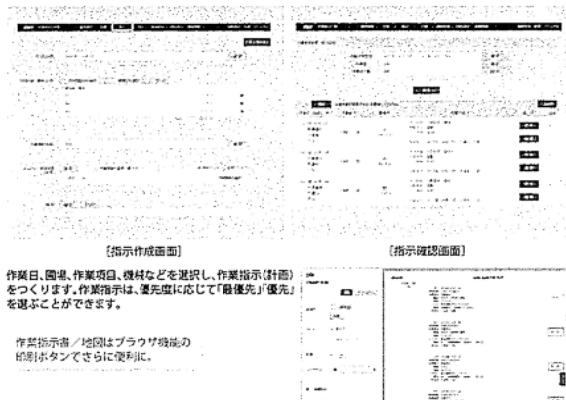
作業内容が正確に伝わらないと、圃場や作業内容の間違いが起こる。作業の進捗が分からないと、フォローが出せない。KSASは、作業指示・進捗をいつでも共有でき、作業効率向上を実現する。

スマートフォンを使えば更に効率アップ

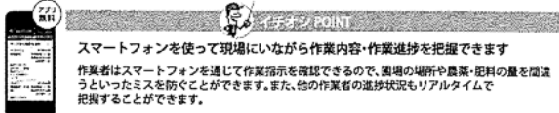
作業者は、現場で作業内容を確認できる

管理者は、誰がどこで作業しているかが一目瞭然

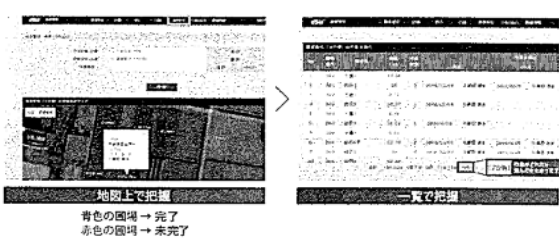
作業指示(計画)作成 作業指示(計画)を簡単に作成する。



指示(計画)確認 作業指示(計画)を共有し、作業ミスを防止する。



進捗状況 作業の進捗把握・作業もれを防ぐ。



仕事が終わって、作業記録をつけるのは手間と労力がかかる
スマートフォンなどを活用することで、現場で作業内 容を確認し、カンタンに記録ができる

作業後に作業記録(日誌)をつけるのは、手間と労力がかかる。KSASは、スマートフォンを活用することで、現場で作業記録を完成させることができる。

● スマートフォンで作業内容と圃場情報を確認できる。

トップ画面の「作業一覧」から、「自分の作業」「組長の作業」を確認できます。また電子地図で作業する圃場の場所も確認できます。

スマホで日誌機能が利用になりました。

● 圃場ごとの作業記録を簡単につくることができる。

1 あらかじめ作業指示がある場合

あらかじめ作業指示が登録されている場合は、作業の開始・完了をタップすることで、自動で作業記録をつけることができます。

2 作業指示がない場合

作業指示がない場合は、「日誌作成」から日誌を作成することができます。

イチオシPOINT

特に気になった点は、写真やメモで記録することで、より詳細に記録できます。

● 写真を付けて日誌を作成すると、生育状態を記録することができます。

● GPS情報を利用した振り返りマップで、後から日誌を作成することもできます。

「振り返りマップ」を選択し、日時・メンバー・機械を選択します。

自動生成した作業日誌の内容が表示されるので、作業した場所・時間をふり振り返りながら、日誌をつけることができます。

イチオシPOINT

本稿コースなら

さらにKSAS対応機と連携することで機械稼働情報、畝味・雨量・水分情報(対応コンバイン)も自動的に日誌に反映されます。KSAS対応機との連携はAndroidスマートフォン、もしくはKSASモバイルが必要です。

せっかくつけた作業記録の整理が大変
作業の記録(日誌)をカンタンにつけることができる

作業記録をつけても、その後の整理にまた時間と労力がかかる。KSASは、作業記録(日誌)を簡単につくることができ、作業負担の軽減とノウハウ継承に貢献する。

● 記録した日誌の振り返りが容易で、翌年度の計画に役立てることができる。

「圃場ごと」「作付計画」「作業エリア」「日付・メンバー」の4項目から、作業日誌の検索・確認が行えます。

作業日誌は、圃場ごとに詳細な情報を確認することができます。

イチオシPOINT

スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真をアップすることができます。*2017年11月現在、写真アップ機能は一部機種のみ対応です。

● パソコンで作業記録(日誌)を簡単につくることができる。

あらかじめ作業指示をついている場合は、作業指示から作業記録をつけることができます。作業指示がない場合は、下記の手順で記録をつけることができます。

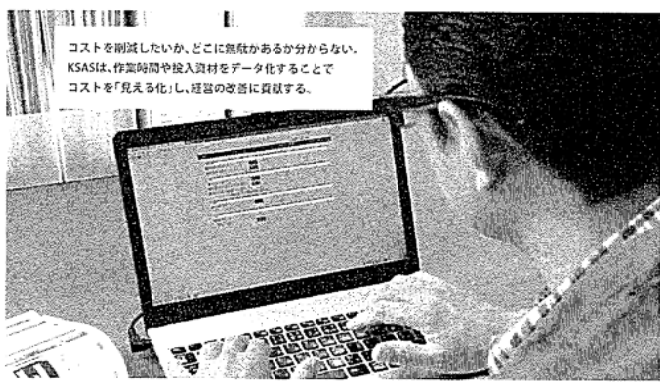
- 1** 日付
作業した日付を入力します。
- 2** 圃場の選択
作業した圃場をまとめて選択します。
- 3** 作業項目
作業項目を選択します。
- 4** メンバー・作業時間
作業員を選択し、作業時間を入力します。
- 5** 機械・使用時間/インプレメント
作業に利用した機械を選択します。
- 6** 農薬/肥料
使用した農薬・肥料を選択します。

7 写真/メモ
写真とメモを記録できます。

8 作業状態
作業状態を「完了」「中断」「中断終了」から選択できます。

基本コース
分析・出力

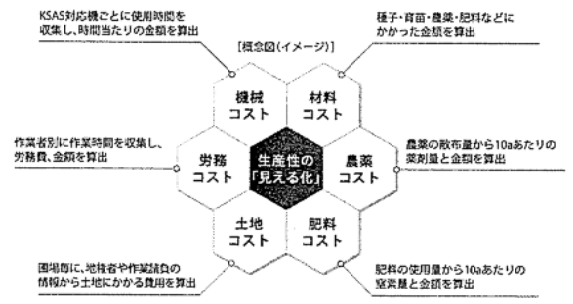
コストを削減したいが、経営状況が分からない 作業時間や投入資材を明確にし、農業経営を「見える化」する



コストを削減したいが、どこに無駄があるかわからない。KSASは、作業時間や投入資材をデータ化することでコストを「見える化」し、経営の改善に貢献する。

● 農業経営指標の作成に貢献。

KSASを活用することによって登録した各項目が簡単に反映され、作付計画ごとに生産性が「見える化」できます。



● 作付計画や作業実績の一覧や詳細が簡単に作成可能。

1 基本情報の出力

圃場一覧

圃場ID	圃場名	面積	作物	作付時期
001	圃場A	10a	小麦	10/1
002	圃場B	5a	大豆	10/1

所有者情報一覧

圃場ID	所有者名	関係
001	田中太郎	所有
002	山田花子	共有

請負一覧

圃場ID	請負人	作業内容
001	ABC農機	耕起
002	DEF農機	播種

2 作付計画の出力

品種ごとに作付計画の一覧・詳細を簡単に作成・出力できます。対外的な書類を作成する際の手間が省け、作業時間の削減につながります。

3 作業実績の出力

作業日誌や作業実績、圃場別収支の一覧を出力できます。

圃場ID	作業日	作業内容	面積	労務	材料	機械
001	10/1	耕起	10a	10人	0	0
001	10/2	播種	10a	10人	100kg	0

4 経営分析・圃場分析

作物・作付計画から売上・利益の分析や、圃場ごとの収量・意味の分析ができます。

基本コース
出荷

農作物の安全性をPRしたい 作業記録や栽培履歴をカンタンに示せる



流通業者や消費者に、収穫した作物の安心・安全をPRしたい。KSASは、収穫した作物の栽培履歴を簡単に提出することができ、販路拡大と作物の価値向上を実現する。

● 作物の安心・安全を見える化し、販路拡大に貢献。

圃場ID	作物	収穫日	収穫量	圃場名	面積
001	小麦	10/1	1,000kg	圃場A	10a
002	大豆	10/1	800kg	圃場B	5a
003	小麦	10/2	2,000kg	圃場A	10a

品種ごとに作付計画・栽培履歴を簡単に提出することができます。また、作業履歴の作成も容易です。



● 圃場ごとの収量実績を日誌で記録できます。

収量	圃場名	面積	収穫量	品種・規格	備考
1	圃場A	60kg	30	1,000kg	X X X 出荷
2	圃場B	20kg	40	800kg	
		計	計	2,000kg	

収量実績は帳簿で出力することもできます。

JGAP 日本GAP協会認証システム

クボタスマートアグリシステム「KSAS」は、日本GAP協会から「食の安全や環境保全に取組む圃場」をサポートする推奨システムとして認証を受けました。

GAPとは

GAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理) とは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のことです。これを我が国の多くの農業者や産地が取り入れることにより、結果として持続可能性の確保、競争力の強化、品質の向上、農業者の改善や効率化に資するとともに、消費者や実需者の価値の確保が期待されます。KSASはJGAP・GGAP・JAGAP・各都道府県GAPなど様々なGAPの取得にお役立て頂けます。

詳しくは、KSASホームページの「KSASを活用してGAP取得をお考えの皆様へ」をクリック!

KSASホームページ: <https://ksas.kubota.co.jp/>

「GAP取得」をお考えの皆様へ

KSASを活用したGAP取得のためのモデル帳票(サンプル)

JGAPの管理点の中で、KSASは29の必須項目の証明でお役立ていただけます。1項目のサンプルをご覧ください

農業使用の記録ができる / 農薬管理の責任者の検証欄がある

■日誌付付録で農機作業記録を行うことができます。申し込んだ日、圃場、作業内容、面積を入力して記録してください。

■日誌付付録から日誌を確認できます。

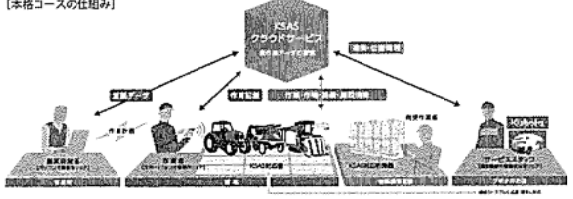
■結果出力(作業日誌一覧)から出力できます



Professional Course
本格コース
 基本コースに加えて、
 KSAS対応機と連動。

農業機械と連動し、
 品質・収量の向上と、
 機械の順調稼働を
 サポートする。

【本格コースの仕組み】



INDEX

● 収量・品質・食味の向上をサポート

食味・収量分析と施肥量自動調整 P31

圃場ごとの食味・収量分析から、生産性向上をサポートします。

【食味・収量分布図】 【施肥設定画面】

● 農業機械の順調稼働をサポート

機械診断マルチ P35

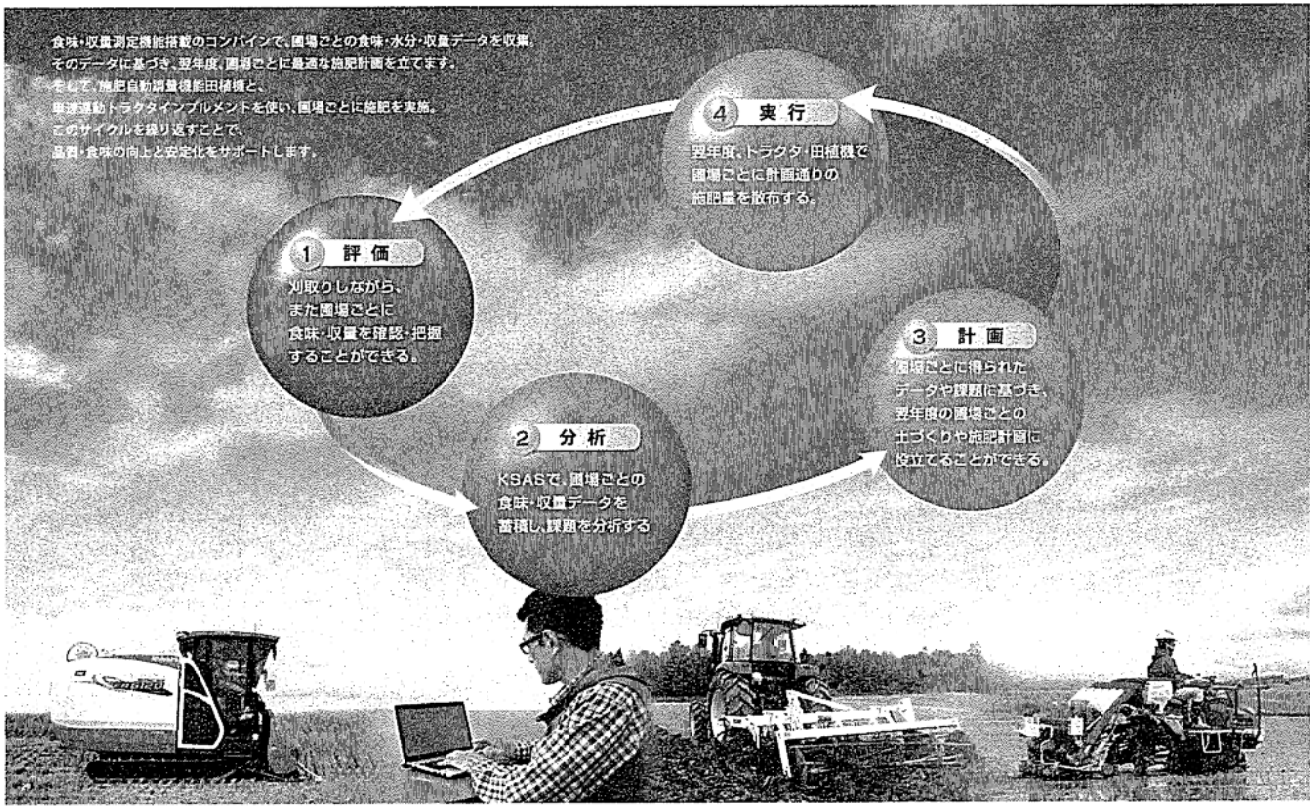
機械の稼働状況を見る化し、セルフメンテナンスに役立てていただけます。

本格コースご利用の際はお手荷手のスマートフォン(Android)またはKSASモバイルとKSAS対応機が必要となります。

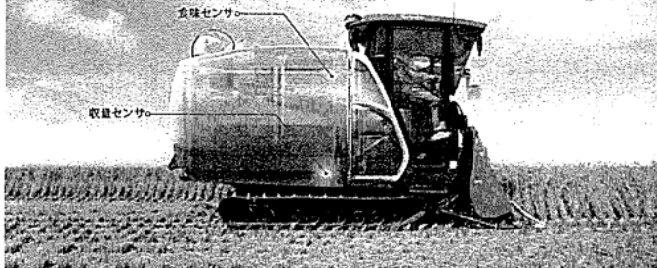


KSAS対応機と連動することで、
 新たな農業を切り拓いていく。
 [高品質・良食味米農業の実現]

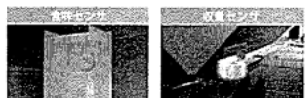
基本設定 | 計画 | 指示(計画) | 進捗状況 | 日報 | 分析/出力 | 機種情報



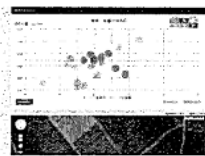
圃場ごとに収量・食味に差があり、品質が安定しない。
KSASは、圃場ごとの収量・食味を分析し、
それに基づく施肥計画の実施で、
収量・品質・食味の安定をサポートする。



圃場ごとの収量・食味を、刈取りながらデータ化できる。



刈取りながら作物のタンパク質 刈取りながらグレンタンク内
含有率、水分含有率を測定します。そのモミ重量を測定します。
※一般の食味・水分・タンパク質測定器とは異なり、モミ・穀粒200g程度の重量測定は正確に測定でき、
※タンパク質の測定については、収穫量1%のタンパク質重量50kgの増加が、食味センサの稼働につい
ては、本機稼働中に測定し、刈取り終了後に測定する1%の増加量と同等の値を算出しますが、
※食味・水分含有率については、刈取り中に測定する水分含有率と同等の値を算出しますが、
※食味センサは、1kgのタンパク質・水分含有率を測定し、その内訳を算出しています。



得られた食味・収量データは圃場ごとに
電子地図で確認できます。

※実際の表示が図例とは異なります。

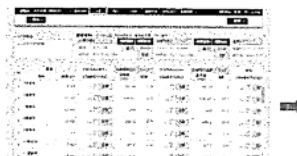
計画的な選別による
コストダウン・収入アップ。

作物を水分含有率ごとに選別乾燥することで、コストダウンを図る
ことができます。また、タンパク含有率ごとに選別販売することで
収入増が期待できます。

イチオシ POINT

2018年6月から、汎用コンバインにも
食味・収量センサが搭載可能になります。
※食味・水分・タンパク質の測定は、
※食味・水分・タンパク質の測定は、

圃場ごとの収量・食味改善とコスト低減をサポート。



圃場ごとに得られた食味・収量情報をもとに、圃場
ごとに施肥計画を立てます。その計画を作業者に
送信します。



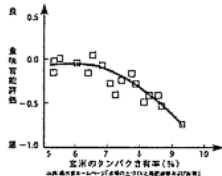
オペレータからKSAS対応トラクタ、田植機に作業
計画を送信します。
計画とおりの施肥量が自動調整し、散布します。
※実際の表示が図例とは異なります。

PFコンバインによる収量・食味測定から、圃場ごとの特性を把握。
地形・土質などとあわせて考慮し、改善を図ることができる。

高品質な良食味米を作るために

最適な施肥計画で、良食味米に大きな影響のあるタンパク質をコントロール。

一般的にタンパク含有率が高いほど、お米は
硬く、粘りが少なく、食味が劣ります。タンパク
含有率の変動要因の大部分は、「施肥要素」
によるものです。良食味米を作るためには、
適正な施肥量・施肥方法を守り、窒素を
コントロールすることが重要になります。

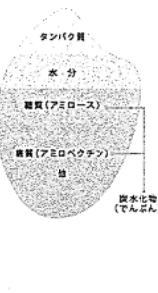


アミロースは、品種特性と天候が大きく影響。

アミロース含有率が低いほど、お米は柔らかく、粘りが強く、食味評価が高くなります。アミロース
含有率は品種特性に大きく支配されており、施肥条件による変動は小さいことがわかっています。

お米の基本成分

お米は、タンパク質・水分・アミロース・アミロペクチンが基本成分となります。



タンパク質 タンパク質は水を含まないため、お米の吸水を阻害
します。そのため、タンパク質が少ない方が吸水性が
良く、ふくらみと日本人好みの炊き上がりになります。

水分 水分含有率16%の基準範囲内、高いほどおいしい
お米になります。含有率が少ないと、ひび割れし、
フンブクが雑となって湧出し、炊くとべとべと
した炊き上がりになります。

アミロース アミロースとは粘らないデンプンで、アミロースの
割合が高るともちもちと粘りのあるお米になります。
うるち米に含まれる割合は15~20%です。

アミロペクチン 炊き上がりに水分を多く含む、もちもちと弾力が
あります。

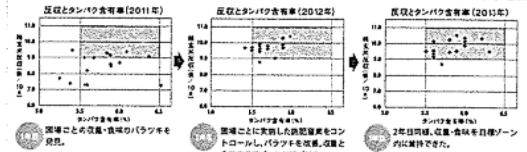
高品質な良食味米作りをめざした実証テスト

実証テストの結果、品質と収量の向上・安定が見られました。

2011年から取り組んだ実証テストにより、圃場ごとの施肥量をコント
ロールし、タンパク含有率を調整することで、収量・食味を改善できまし
た。これらを測定・改善していくことで、安定した良食味米を実現できる
ことが実証されました。 ※作業状況等により、実際とは異なります。

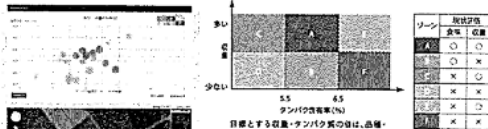
実証圃場での目標値
タンパク6%

新潟県での実証例(2011年から2013年にクボタ独自で実証したテストの実証例です。)



食味・収量分布図の見方

グラフの縦軸(収量)の基準線と、横軸(タンパク含有率)の基準線の交り切りとにできるゾーンに
A~Fの記号を配置しています。これを「ゾーン別のランク」として、圃場の評価に用います。



タンパク含有率の基準線が2%以上低い(※15%)と1%以上低い(※20%)が
評価することができるようになりました。 ※A~Fの記号は、A~Fの記号を配置して、
※タンパク含有率・タンパク含有率の調整値を各圃場ごとに調整することが可能になりました。

たとえば、
食味を重視
される方の場合
改善ブロック
※実際の評価を対して改善策を策定、
品質アップを図る!

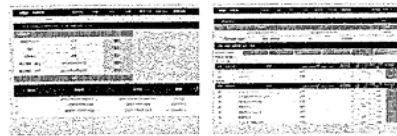
機械を長持ちさせたい。予期せぬトラブルを防ぎたい。
 KSASは、セルフメンテナンス情報の提供で、機械の長期利用・トラブル防止に貢献する。

シーズン前 | シーズン中 | シーズン後

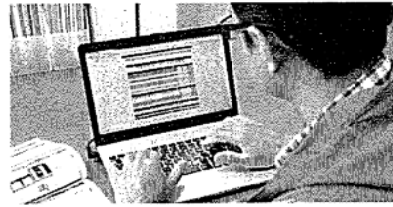


● KSAS対応機の情報を「機械診断カルテ」でお知らせ。

KSAS対応機の稼働情報をもとに「機械診断カルテ」が毎朝更新され、お客さまご自身で確認できます。



セルフメンテナンスに役立つ「点検診断チェックシート」と「セルフメンテナンス診断手引書」をダウンロードできます。



● 機械稼働状況が詳細に確認できる。

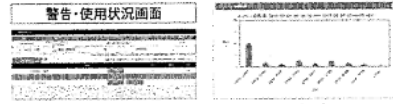
機械の使用時間や使用傾向が明らかにできるので、メンテナンスの材料として活用できます。



● 故障の未然防止や、作業者の取扱指導に貢献。

警告の発生内容が確認でき、トラブルそれをもとに、作業者への取扱指導を

を未然に防ぐことができます。行うことができます。



機械の警告が確認できます。

警告の内容を解説しグラフで確認できます。



● 日々やシーズン終了後のメンテナンスが容易。

機械のメンテナンス項目ごとに、点検・交換の目安となる作業時間や使用回数が登録できます。デフォルトはメーカー推奨値が設定されています。



登録した時間や回数に達すると「お知らせアイコン」が表示されるので、メンテナンスの時期が一目でわかります。



点検日、交換日を登録することでメンテナンス状況が更新されます。

メンテナンスの履歴は、CSVファイルやEXCELファイルで出力できます。

稼働情報を活用し、順調稼働を支えるひとつのサポート

KSAS本格コースのお客さまがKSASを利用することでクラウドサーバーに送信されるKSAS対応機の稼働情報と位置情報を、クボタグループが活用し、順調稼働をサポート致します。



大きな安心

営業所で機械の稼働状態を把握
機械の順調稼働をサポート
 機械のDPPF(ディーゼル微粒子除去装置)再生状態などを確認致します。重要と判断した場合は、担当スタッフから連絡させていただきます。

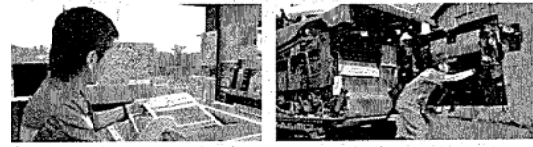
KSAS対応機の稼働情報を即時に確認
万一の故障時でも、より迅速な対応へ
 サービスコールを受けた際、お客さまの正確な位置や機械の状態を事務所と現場スタッフで共有・把握します。故障原因の予測ができる為、迅速な対応を実現します。



機械の位置や状態を把握。 工具・部品を持って現場へ直行。 迅速な対応を実現。

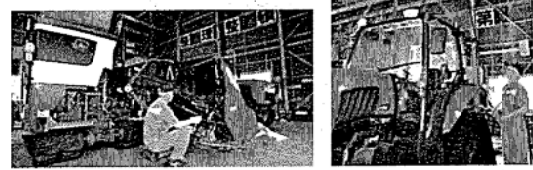
役立つ提案

KSAS対応機の稼働情報を見える化
機械の使用特性にあったメンテナンスを提案
 稼働情報をもとにメンテナンスの重要箇所をグラフ化。点検・交換項目を一覧にしてわかりやすく提案させていただきます。

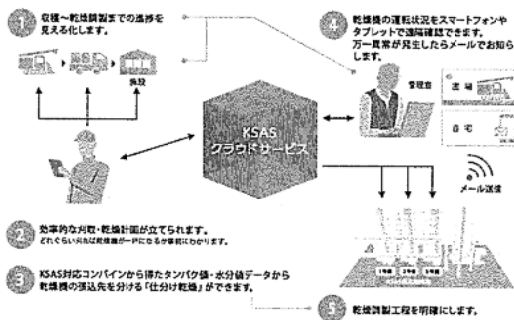


最適な整備

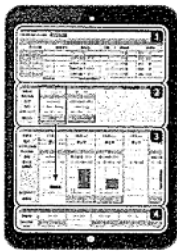
冬シーズンに向けた的確な点検整備
作業中断のリスクを軽減
 お客様のKSAS対応機ごとの稼働情報を基にした最適な点検整備を行います。故障リスクを軽減させ順調に機械をお使いいただけます。点検整備により突発的な故障を断ぐことは修理代を抑えるだけでなく、作業効率の向上につながります。



KSAS乾燥システム5つの特長



1. タブレットで作業進捗を一元管理



- 1. コバインの作業進捗がわかります。
- 2. 稼働中の全ての機種（播種、刈取、タンク収穫、刈取り）がわかります。
- 3. 乾燥機稼働状況がわかります。
- 4. 燃料タンク、乾燥機、色別収穫、出荷計量などの使用状況がわかります。

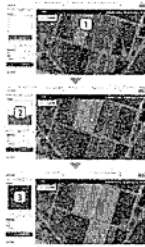
2. 効率的な刈取・乾燥計画が立てられる

コバインの刈取能力と、乾燥機の乾燥容量を考慮しながら、効率的な刈取り・乾燥計画を立案することができます。待ち時間を減らし、乾燥機の稼働率を向上します。また、刈取も防しします。

1. 地図上で刈りたい箇所をクリックすると、稼働が黄色で表示されます。

2. 黄色で表示された箇所の容量が、指定の乾燥機に黄色で追加されて表示されています。

3. 乾燥機の容量を超えると、赤で表示されるので刈取を中止できます。



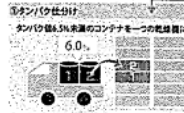
乾燥機仕分けによる品質向上と高収益化を

1. タンク仕分け（品質向上・高収益化）

事前に設定したタンク仕分け基準とした「良食味米」と「普通米」の2区分仕分けできるように、指定コンテナ毎に指定の乾燥機をナビゲーションします。

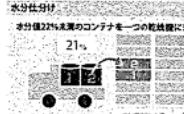


タンク仕分け	タンク仕分け
水分 23.4%	水分 23.1%
タンク仕分け	タンク仕分け
タンク仕分け	タンク仕分け



2. 水分仕分け（コスト低減・乾燥時間短縮・品質向上）

事前に設定した水分値以上の量があるモミを同じ乾燥機に送り込めるように、指定の乾燥機をナビゲーションします。



3. 遠隔確認・異常メール通知で安心

1. 遠隔確認
乾燥機の状態をスマートフォンやタブレットで遠隔確認できます。
2. 乾燥機異常メール
万一異常が発生したらメールでお知らせします。



4. 作業工程の始末を簡単に

1. 田舎一歩出までの作業工程を記録できます。
出荷番号から出荷の履歴が検索できます。
2. 「高収伝票」を出力し、正確な収量値とタンク仕分け・水分値を記録簿に出力しお書き込みが可能です。

高収伝票	高収伝票
高収伝票	高収伝票
高収伝票	高収伝票
高収伝票	高収伝票

KSAS対応機種一覧 ※2018年1月現在 今後も、対応機種を続々投入予定です。

※対応機種とは、機種により異なる場合があります。

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

機種名	機種名	型式	高収伝票ユニット	高収伝票オプション
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット
トラクタ	トラクタ	MP100-100-100	高収伝票ユニット	高収伝票ユニット

KSASアプリには「WEB版」と「ダウンロード版」の2種類があります。

	WEB版 KSASホームページからログイン	ダウンロード版 Google Playストアからダウンロード
対応スマホ	iPhone & Android	Androidのみ
資料との連携	×	○
まとめて印刷作成	○	×
位置情報収集	画面を操作したとき	操作しなくても定期的に
記録システム	×	○

- 本アプリは、お客様のPC環境に依存せず、最新のKSASシステムに接続し、お客様のPC環境を問わずご利用いただけます。
- お客様のPC環境に依存せず、最新のKSASシステムに接続し、お客様のPC環境を問わずご利用いただけます。
- お客様のPC環境に依存せず、最新のKSASシステムに接続し、お客様のPC環境を問わずご利用いただけます。
- お客様のPC環境に依存せず、最新のKSASシステムに接続し、お客様のPC環境を問わずご利用いただけます。

ますます便利に、使いやすく、**KSASモバイル**

KSASモバイルのKSASアプリが新しくなりました。

通信速度が早くなりました！
見やすく、使いやすいデザインになりました！



※本アプリは、お客様のPC環境に依存せず、最新のKSASシステムに接続し、お客様のPC環境を問わずご利用いただけます。

クボタグループのネットワークを活かし、お客さまを全面バックアップします！

※全国13販売会社 ※クボタアグリサービス8拠点
※KSASプロフェッショナルスタッフ200名



全国でKSASふれあいキャラバンを実施！

KSASに加入していただいている全国の皆さまのところへ、日頃のお悩み解決や意見交換を行える場を設けていただいています。



フリーダイヤルのKSASサービスデスク！

平日の9時から17時(12～13時を除く)まで、いつでもKSASスタッフでお電話で困りごとにお答えします！



お客さまの活用事例

HPで全国約1,400軒(2017年10月現在)のKSAS会員様の中から、よりすぐりの事例をご紹介します！是非ご覧ください。



KSAS サービスデスク

0120-527-800 受付時間：平日9時～17時(12:00～13:00を除く) 夜間と弊社指定の休日を除く



コース紹介



	基本コース	フルコース
設備管理	●	●
作付計画	●	●
作業指示	●	●
作業記録(日報)	●	●
集積・収集	—(手入力可能)	●(KSAS対応機)
施肥・撒種管理	—	●(KSAS対応機)
農機情報	—	●(KSAS対応機)
KSASアプリ(Web版)	●	●(機械連動版付)
KSASアプリ(ダウンロード版)	●	●
専用端末KSASモバイル	—	●
料 金	システム料金/月額	月額金 2,000円/月(税込)

システム環境

- ① Google社が提供する「Google chrome」とインターネット環境が必要です。
- ② 「Google chrome」はWindowsがPCで利用できます。
- ③ 「Google chrome」はお客様ご自身でインストールする必要があります。
- ④ 上記のシステム要件をおすすめます。

PC/タブレット/スマートフォン	プロセッサ
Windows 7以上	Intel Pentium 4以上
Android 4.0以上	ARMv7以上
iOS 8.0以上	iA803以上

契約内容の料金・変更について

- ご利用料金明細書 毎月2ヶ月分前払の明細書をお送りいたします。また、ご利用明細書をPDFで出力できます。
- 契約情報の更新 現在の契約内容を更新できます。コース変更やKSASモバイルの購入、こちらから行えます。
- 契約情報の照会 現在の契約状況を照会できます。
- KSASサービスの解約 現在の契約の解約手続きができます。

入会特典やユーザーの活用事例などをホームページで公開中、ぜひご確認ください。

入会特典 1年間システム利用料 0円

お申込みは、クボタのホームページで受付けています。

- クボタ情報ホームページ「電農システム」KSASサイトより申込み予約を行います。
- KSASサイトの「申込みはこちら」を選択します。
- 基本コース「機械コース」から、利用したいコースを選択します。
- ご利用規約の確認画面が表示されます。メールアドレスを入力し、間違いなくご登録のメールアドレスと一致するか確認し、申し込みの最終確認をお願いします。
- お客様の情報を記入します。
- コースごとに必要項目を記入します。
- お申込み内容の確認と確定を行います。
- お支払方法を「クレジットカード」「クボタふれあいクラブ」のいずれかから選択します。クレジットカード決済を選択した場合は、クレジットカード情報の入力画面に進みます。
- お支払方法の選択が終わると申し込み完了です。申込み受付内容をメールでお送りします。
- 登録後、「契約済みのお知らせ」メールが送られます。この時点で会員登録が完了し、10日間無料トライアルが開始され、KSASが利用できるようになります。

※コース変更・解約について/現在ご利用の農業支援システムの「契約情報」の画面から変更手続き頂けます。※その他ご不明な点は、KSASサービスデスクにお問い合わせください。

お客様の声



作業内容によっていろいろな記録の付け方をしています。「マップ入力」は特に便利です！

群馬県 高崎市
高橋農産 紋谷 巖さん

作業記録も作業時間の集計もかんたんに出来るのでいいですね。とくに「マップ入力」で航空写真の地図から作業を記録できるのは便利です！地図はGoogleマップで表示されるので見やすいし、印刷もできるから現場に持って行くこともできます。「マップ入力」以外にも、「明細入力」や「自動入力」など入力方法がいろいろあるので、作業によって付けやすい方法で記録しています。ゆくゆくはタブレットを使って現場から記録をしたいと考えています。きっと便利でしょう！



JGAP/ASIAGAP認証取得には必須なツールですね。安全・安心な農産物を作る意識が高まりました。

新潟県 長岡市
高橋農産 高橋 直也さん

水稲5haと、豆田子、餅、赤飯の加工食品を製造販売しています。多数の現場と、複数の作業者が行う作業進捗管理は記録だけでは難しく、現場でスマホにて記録をいれられるフェースファームは非常に助かっています。常に消費者目線で考えて安全安心な農産物を提供するため、2011年8月にJGAP認証を取得し、整理整頓に努め、フェースファームを使って栽培履歴を管理しています。JGAP認証の取得時・更新時には審査員からの評価が高く、フェースファームのようなツールは必須ですね。

フェースファーム



いつでも、どこでもかんたん生産履歴

まずはお試ください！どなたでも最大2ヶ月間 無料でお使いいただけます！

お申し込みはこちらのホームページから → <http://facefarm.jp> フェースファーム 検索

【お申込み手順】



フェースファームのトップページ(<http://facefarm.jp>)「最大30日間無料で体験」をクリックします。



登録方法を選択し、画面の指示にしたがって、登録をおこなってください。



登録確認のメールが届きます。※このメールが確認されているので、必ずご確認ください。



登録確認のメールに記載されたURLからログイン画面にアクセスし、利用開始します。

※ご利用にはスマートフォンが必要となります。

【年間利用料金】

¥15,000(税抜価格) 利用者の登録数は無制限！

GAP団体さまご登録の利用については特別価格となりますので、詳しくはお問合せください。

【推奨環境】

OS Microsoft Windows 10 / 8.1 / 8 / 7
Webブラウザ Microsoft Internet Explorer 11, Microsoft Edge, Google Chrome, Firefox, Safari
ディスプレイ解像度 1280x768以上
必要なソフトウェア Microsoft Excel 2007以上
※Android / iOS / Windows Phone / iPad
※特定の機種によっては動作が不安定になる場合があります。

【お問い合わせ】

ソリマチ株式会社
〒951-8501 新潟県長岡市東五反田3-18-8
TEL 03-5475-5301 / FAX 03-5475-5353
www.sorimachi.co.jp

1004100



JGAP / ASIAGAP
日本GAP協会認定システム



フェースファームで作物

POINT 1 いつでも、どこでもかんたん入力



農作業の
記録 → 入力 → 集計
を自動化・見える化で経営力UP!

フェースファーム生産履歴は自宅から、現場から、外出先から、思い立ったら場所を選ばず作業記録ができる生産履歴システムです。

POINT 2 Googleマップでほ場管理



Googleマップに直接入力するだけで地図上でダイレクトにほ場の位置を選び、作業登録や地番・借地区分・面積などの管理ができます。

ほ場の状況が一目でわかる
作物や作業進捗状況など様々な条件でマップを検索し、色分け表示ができます。また、収穫量やコスト金額を色のグラデーションで表示できるのでほ場の分析もかんたん！

印刷もかんたん！
作業指示書等にも活用

トラクターの動きが作業記録に

ヤンマーのスマートアシストを利用すると、GPSによる走行記録と連携し、作業内容や収穫量、水分量、燃料消費量などがほ場ごとに自動記録されます。



の生産履歴がラクになる。

POINT 3 生産履歴からコスト管理までお任せ



集計機能で自動計算
作業時間、農薬、肥料、コストなどを作物別、ほ場別など様々な角度から集計することができます。集計結果をエクセルに出力して、経営の分析資料として活用することも可能です。

農薬適正使用チェック
独立行政法人農林水産消費安全技術センターの登録農薬情報データベースを元に、栽培計画の農薬使用が適正かチェックができます。安心・安全な作物づくりにより自信がもてます！

POINT 4 日本GAP協会推奨システム

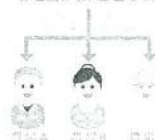
フェースファーム生産履歴は、日本GAP協会の監修・指導のもと開発され、「食の安全や環境保全に取り組み農場に与えられる認証」であるJGAP/ASIAGAPの管理点と適合基準に対応しています



POINT 5 団体認証でビジネスを後押し！

JGAP団体認証を取得し、地域のブランド力UP!
フェースファームは複数の農場を管理することができます。JGAP/ASIAGAPの団体認証の際にも、様々な業務を団体事務局と管理下の農場で分担したり、情報も共有できるので、GAP認証のための業務負担もぐっと軽減！

管理団体(JA部会など)



高知知覚情報

団体事務局が、管理下の農場の記録を閲覧、記録することができます。利用状況はExcelに出力して確認することもできるので、かんたん管理が実現！

台帳・計画データの一括読出
団体事務局から管理下の農場に統一された台帳や計画を一括配布・設定することができます。設定が大量な各種台帳や計画もらくらく設定可能！

※日本GAP協会のJGAP認証取得にはJGAP/ASIAGAPの管理点と適合基準に準拠する必要があります。詳しくはお問い合わせください。

機能一覧

基本機能	生産履歴管理	コスト管理	農薬適正使用チェック	生産履歴印刷
<ul style="list-style-type: none"> 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録 作業内容登録 作業時間登録

農業は、記憶から記録へ
agri-note

月額500円
1ユーザー 月額 500円
※税別(税別)でご利用いただけます。

- アグリノートの利用にはインターネット環境が必要となります。
- 月額500円は1ユーザーあたりです。複数ユーザーは別途料金がかかります。
- 農業者向けに特化したサービスを提供いたします。
- 農業者向けに特化したサービスを提供いたします。

まずはお試しください!
最大2ヶ月間無料でご利用いただけます。



アグリノート 検索

営農支援ツール
アグリノート

農業は、記憶から記録へ



アグリノート 検索

導入のサポートも充実!

○オンラインデモ・出張研修会

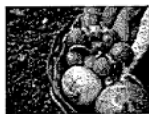
オンラインデモでは、インターネット環境を通じて実際の操作画面をご覧いただけます。アグリノートの基本的な使い方もご案内いたします。また、研修会開催費+出張費(交通費・宿泊費)もいただき、出張研修会の開催も可能です。詳細は弊社ホームページからお見積りをお問合せください。

○データ登録代行サービス

既存する作物や圃場の場所、品種、使用する農薬・肥料など、アグリノートの運用に必要な初期データの登録を代行します。管理する圃場数が多い方や、アグリノートをすぐに使いたい方に最適です。送付の手書きの地図メモなどの入力も対応いたします。詳細は弊社ホームページからお見積りをお問合せください。

GAPに取り組みたい方にも!

アグリノートは、GLOBALGAPやJGAPの認証を取得された皆さまにご利用いただいております。世界100カ国以上で実施されているGood Agricultural Practice (GAP:農業生産工程管理)GAPには、世界標準の農業実践とされる「GLOBALGAP」をはじめ、ASIA GAP、JGAPや独自の規格が認定するGAPなどがありますが、いずれも「食の安全と持続可能な生産管理」がされている農場の証として注目されています。



お問い合わせ

電話 025-282-7368

受付時間: 平日 10時~17時

ホームページ <http://www.agri-note.jp>



アグリノートPC動作環境について
アグリノートの利用には、インターネットの接続環境と最新のブラウザが必要です。

推奨ブラウザ
最新のGoogle Chromeを推奨いたします。

アグリノートタブレット・スマートフォン動作環境について
Androidは4.2以上、iOSは5以上に対応しています。

Google Play、iTunes storeからアグリノートアプリ(無料)をダウンロードしてご利用ください。※モバイルブラウザは対応していません。

アグリノートについて
アグリノートの開発・運用は、株式会社アグリノートの専任スタッフが担当しております。農業者の課題を解決し、営農活動を支援するために、最新の技術とノウハウを駆使してサービスを提供いたします。また、お客様の要望に応じてカスタマイズも承っております。お気軽にお問い合わせください。

株式会社アグリノート

2017年10月 2017年10月

アグリノートで始める、見える・伝わる農業記録。

アグリノートは、スマートフォンやタブレット、パソコンで使える営農支援ツールです。航空写真を活用した農地地図の作成や、日々の農作業予定と実績などの記録ができ、データを活用した営農活動の振り返りや、従業員、作業委託先、農協やバイヤーなどの情報共有が容易になります。

こんなことでお困りではありませんか?

- 作業記録をつけていても、栽培記録の集計が困難
- 経過確認や振り返りが大変
- 必要な書類がすくなく作れない
- 急な問い合わせに対応できない
- わかりやすい地図がなく、作業場所の正確な指示が困難
- 新規従業員や作業委託相手が作業場所を間違え恐れ

アグリノートなら、こうなります。

- 自動集計された最新の栽培記録がいつでも確認できる
- いつでもすぐに経過確認と振り返り
- 出荷先の書類要求にすぐ対応
- クレームにも記録を見ながら対応
- 地図で正確な指示がとせ、GPSで現在位置が確認できる
- 作業場所の間違いを防止できる

多くの方にご利用いただいています

いつ、何をやったか、その都度振り返られる。毎日の作業記録と管理が変わりました。

- スマートフォンで作業記録を簡単に
- 現場で写真を撮り、作業記録が簡単に
- 作業のデータがいつでも見られる

現場の管理が簡単にできてとても便利! GLOBAL GAP認証の申請にも役立ちました。

- 地図で現場の作業状況が簡単に
- すぐに現場写真、スタッフ間で共有
- 作業記録や作業計画の改善が向上

アグリノートなら、簡単・便利。

- スマホで簡単、記録入力と予定確認
 - スマホですぐに利用開始! 現場で簡単に記録!
 - GPS自動下書き機能!
 - 作業予定と使用資材を簡単確認!
- パソコンで詳しく、記録の振り返りと作業の状況把握。
 - 記録の振り返りは一瞥で!
 - 作業進捗が地図でまるわかり!
- さらにこんなこともできます。
 - データの出力と利活用
 - トレーサビリティ対応
 - 営農収支計算

集約システムとつながる
営農支援ツール



App Store | Google Play

アグリノート

農場を可視化でき、日々の農作業予定や実績を記録し、生産管理や改善に役立つ営農支援ツールです。

1ユーザー 月額 500円
月額6,000円(税別)でご利用いただけます!

導入のサポートも充実!

○オンラインデモ・出張研修会

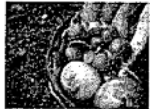
オンラインデモでは、インターネット経由を通じて実際の操作画面とご一緒にいただけます。アグリノートの基本的な使い方もご案内いたします。集約システムの利用法のほか、アグリノートをご利用いただく生産者の方向けの講習会も受け付けております。また、研修会参加費+旅費(交通費・宿泊費)をいただければ、出張研修会の開催も可能です。詳細は弊社ホームページからお気軽にお問い合わせください。

○データ登録代行サービス

取得する作物や産地の種類、品種、使用する農薬・肥料など、アグリノートの活用に必要な初期データの登録を行います。登録する農業者が多い方や、アグリノートをすぐに使いたい方に最適です。過去の作業履歴の登録代行も承ります。詳細は弊社ホームページからお気軽にお問い合わせください。

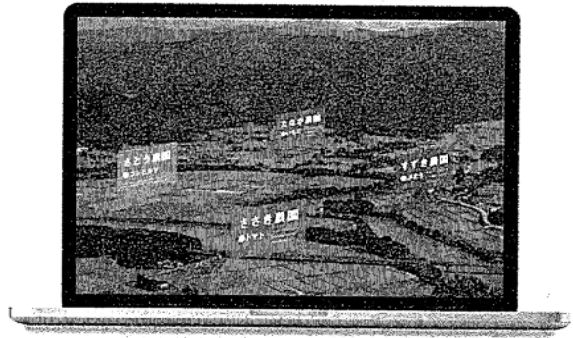
GAPに取り組みたい方にも!

アグリノートは、GLOBALG.A.PやJGAPの認証を取得された皆さまにご利用いただいております。世界100か国以上で実施されている、Good Agricultural Practice (GAP:農業生産工程管理) GAPとは、世界標準の農業認証とされる「GLOBALG.A.P.」をはじめ、ASIA GAP、JGAPや産地特有の認証するGAPなどがありますが、いずれも「農の安全と持続可能な生産管理」ができていなければならないとされています。



アグリノート
集約システム

JA様・メーカー様 向け生産者管理ソリューション



お問い合わせ

● 電話

025-282-7368

受付時間: 平日 10時~17時

● ホームページ

アグリノート: <http://www.agri-note.jp>

アグリノート集約システム: <http://p.agri-note.jp/aggl>

water-cell

〒100-0011 東京都千代田区千代田2-7-13-11 水セルビル102号

アグリノート PC 動作環境について

アグリノート、アグリノート集約システムは2D環境では、インターネットの動作環境要件と各々のブラウザが必要です。

推奨ブラウザ

推奨ブラウザ Google Chrome 48 推奨以上です。

アグリノート タブレット・スマートフォン 動作環境について

Androidは4.2以上、iOSは8以上が必要です。

Google Play、iTunes store から

アグリノートアプリ(無料)をダウンロードしてご利用ください。

※モバイルブラウザは対応していません。

アグリノートについて

アグリノートは、営農・生産管理の効率化を目的として開発されたクラウド型の農業経営支援ツールです。生産者の日々の作業履歴や実績を記録し、生産管理や改善に役立つ営農支援ツールです。

water-cell

water-cell株式会社

まずは、お問い合わせください!

TEL 025-282-7368

受付時間: 平日 10時~17時

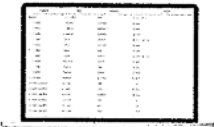
アグリノート 電話: www.agri-note.jp

新潟市中央区西口2丁目13-11 水セルビル

地域の情報、全体の情報を“見える化”。
より正確な収穫管理へ

地域全体の栽培状況を集約して管理!

地域の生産者の営農・栽培情報を集約することで、農地情報や作付情報、作業の進捗、収穫結果などを体系的に把握できます。



- 集約された情報は地図と一覧で確認
- 一覧性・可読性に優れた表示/検索機能で欲しい情報がすぐに取り出せます

生産者と一緒に記録! 指導で活用!

地域の生産者が営農支援ツール「アグリノート」に営農・栽培情報などを記録すると、集約システムにすぐに反映され、確認できます。また、生産者のアグリノートへの代理記録もできるので、記録される情報の質や量を一定水準以上に保つことができ、GAP団体認証での活用にも効果的です。



集約システムで“できる”
3つのコミュニケーション

01. 生産者とのコミュニケーション履歴を共有・蓄積できる



どの生産者に「いつ」「誰が」「どのような対応をしたか」組織内でわかりやすく共有。検索も引継もらくらく!

「できる POINT!」

- ▶ 組織内で状況を把握し、担当者不在でも対応可能。生産者の満足度が向上できる
- ▶ 急な異動でもスピーディーに引き継ぎできる

02. 地図上に留意点や便利情報をメモして内部で共有できる



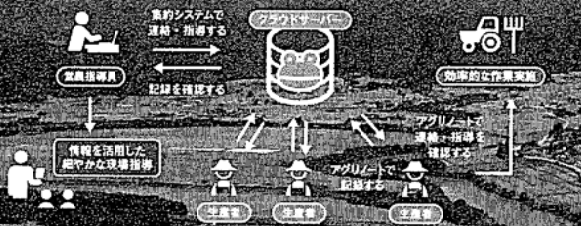
「どこに」「何が」をセットで記録して共有できます。

- ・公共トイレの場所
- ・農薬資材が買える店舗
- ・船からみやすい道路
- ・農産物の自地
- ・農産物の自地
- ・農産物の自地
- ・農産物の自地
- ・農産物の自地

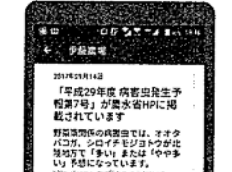
「できる POINT!」

- ▶ 初めて行く地域でも、予約してから効率的に巡回できる
- ▶ 組織内で地域のことを説明する際に、資料として使える

集約システムは、アグリノートを使う生産者を集約管理できます



03. 生産者の属性に応じたお知らせを配信できる



内容に合わせて配信対象を選べます。

- ・〇〇地域の「病害虫情報」を配信
- ・△△部会のメンバーに「会議の通知」など

「できる POINT!」

- ▶ 低コストで的確な情報発信により関係者を向上できる
- ▶ 個人のLINEなどをあわせて連絡できる

クボタ農業用マルチローター

For Earth, For Life
Kubota

MG-1K

空を手にする。

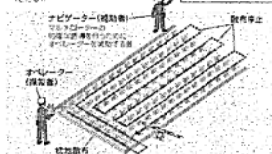
最新の散布を高効率・高精度に行うマルチローター



一般社団法人 農研機構 航空部 認定機種
マルチローター 登録番号 010140068
*取得済機体は登録番号が記載され、機体
に貼付された識別表示が認められます。

散布作業について

散布開始はレーザー(照射器)の起動時に、マルチローター(機体)を起動してください。
散布地帯(散布する範囲)は行間、機体と直交する範囲で設定してください。散布する行の間隔、安全に作業してください。



■主要仕様

項目	仕様
機体	マルチローター(電動機)搭載型
重量	約11kg(バッテリー含む)
翼長	約1.7m
最大積載重量	約10kg(散布剤含む)
最大飛行速度	約15m/s
最大上昇速度	約4m/s
最大離陸高度	約20m
最大飛行時間	約15分(10kg積載時)
最大飛行距離	約15km
最大風速	約4m/s
最大積載容量	約10kg(散布剤含む)
最大散布量	約15L/ha
最大散布速度	約20km/h
最大散布幅	約1.5m
最大散布密度	約150kg/ha
最大散布回数	約10回/ha
最大散布回数	約10回/ha
最大散布回数	約10回/ha

マルチローターと自動操縦機能について

最新のマルチローター作業を行うには、4次元飛行機能(自動操縦)が必要であり、高度を定めた飛行機体で作業を実現し、「農業用マルチローター」をレーザー機能設定に必要となる必要があり、詳しくは、お近くの販売店までお問い合わせください。なお、自動操縦機能は、別途費用がかかります。

※飛行高度(約10m)は、飛行高度が設定された状態で、1回の設定高度が定められています。(10m)

■オプション(オプション)

追加オプションキット
TDP-2400セット (2500mAh付)

- 充電器
- 充電ケーブル
- 充電ケーブル
- 充電ケーブル
- 充電ケーブル

■仕様補足

項目	仕様
電源	5V DC
充電電圧	5.2V DC
充電電流	1.2A
充電時間	約2.5時間
充電回数	約500回

株式会社クボタ

本社 大府市津島産業1丁目247番 〒556-8501

大阪府東大阪市1-2-72 品川シーエムビル 1111 〒595-0025

お問い合わせは、お近くの販売店までお問い合わせください。

販売店検索
〒720-0051 01188 UWA 10000000

最先端農業の舞台は

空へ。

作業の軽労化、高効率化、安全へのニーズに対応。



農業向けの専用設計

最適化した機体

IP43の防塵性、防水性を備え、農業散布という過酷な作業環境に対応します。さらに、機体を効果的に冷却する構造で、モーターとESCの寿命を長持ちさせることができます。



10Lの大容量タンク

注入口はタンクの頂上あり、注入口が大きいため注入口が簡単に入ります。一度のフライトで最大1haの面積を散布できます。また、タンク容量が大きいため、散布回数を減らすことができます。

粒剤散布も可能(選装)
粒剤などの散布が可能。大容量10kgのタンクにより、1kg/10a粒剤の場合、1度のフライトで最大1haの面積を散布できます。また、大タンクにより、散布回数を減らすことができます。粒剤の空タンク容量削減により、安心して散布できます。

高い利便性

送信機

明るく見やすい5.5インチの高品質モニターを採用。モニター上に飛行経路、高度、速度、散布量、バッテリー残量等の作業情報がリアルタイムで表示され、作業確認も確認できます。



バッテリー

最大22分間のホバリングが可能。また、バッテリーレベルインジケータが付いており、バッテリー残量や寿命の確認が簡単に行えます。



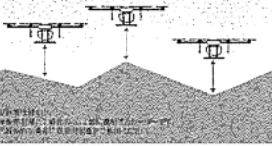
信頼の飛行性能

A3フライトコントローラー

タンク内の液体が揺れた場合でも、安定した飛行が可能。昼回りやホバリング時も安定し、ラックに接続できます。

レーザー認識機能(M+モード時)

高精度な3つのミリメートルレーザを搭載することで、より正確な高度維持が可能。作動から一定の距離を保つことで、障害物の認識に関わらず、均一な散布が可能です。



フレームアーム折りたたみ機構

工具なしで簡単にフレームアームが折りたたみ、コンバウトに収納できるので運搬がラクです。高強度カーボンファイバーでできた機体フレームは、軽量ながら耐久性に優れています。



